

**GPS 搭載
液晶表示 + タッチパネル方式レーダー探知機
ZERO 700V**

取扱説明書／保証書



はじめに

取付け

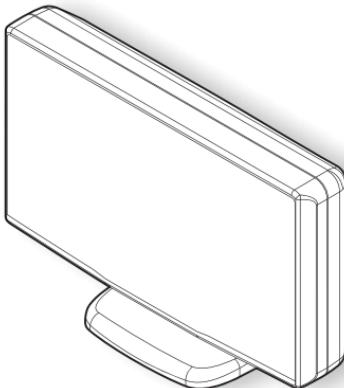
基本操作

便利な機能

設定

OBD-IIコアダプター
を使用する

その他



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付けおよび操作手順が説明されております。正しくご使用いただくために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。なお読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

本書の見かた

⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
👉 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
長押し	スイッチを 2 秒程度長めに押すことを示しています。
🌐	衛星を受信している場合に対応する内容を説明しています。

- ・本書では本体での操作方法について説明を行なっています。
リモコンでの操作については、**リモコン** の後に記載します。
- ・本書では、GPS/GLONASS/ みちびき / ひまわり /GAGAN を総称して GPS と記載します。
- ・各種設定操作は、【設定操作】(⇒ P52) を参照してください。

本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。
スピードの出し過ぎには注意しましょう。

COMTEC

目次

目次	58
ご使用上の注意	58
知つておきたいこと	62
各部の名称	71
梱包内容	85
レーダー本体	85
取付方法	93
レーダー本体を取付ける	93
リモコンに電池をセットする	95
リモコンを取付ける	96
基本操作	98
電源を ON にする	98
電源を OFF にする	100
microSD カードの抜き差し	101
タッチパネルの操作をする	105
リモコンを操作する	108
画面表示	109
ディスプレイの明るさを変える	110
音量を調整する	111
警報時の動作	113
便利な機能	114
待機画面の表示パターンを切替える	114
待機画面の表示内容を選ぶ	116
ユーザーフォト機能	119
液晶表示の ON/OFF を切替える	120
ユーザーポイントを登録する	120
警報をキャンセルする	121
GPS データを更新する	121
レーダー本体をアップデートする	122
公開取締情報	124
おまかせ設定	126
マップコード・緯度経度を表示する	128
マップコードについて	129
設定操作	132
設定方法	132
設定内容一覧	133

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にするために誤った取扱いをすると生じる、または想定される内容を「警告」・「注意」の2つに分けています。

△ 警告 警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

△ 注意 注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

△ 警告

- 本製品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。
- 本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本製品は、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。
- 本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車の故障の原因となります。
- 本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波により医療機器に影響を与える恐れがあります。

△ 注意

- 本製品にはお買い上げの日から3年間の製品保証がついています。(ただし、両面テープなどの消耗品は保証の対象となりません)
- 本製品の近くに他のGPS機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- 衛星からの信号を受信できない下記のような場所では、本製品のGPS機能が働かないため、GPS機能による警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中など)
- 車載テレビなどでUHF56チャンネルを受信(設定)していると、GPS衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載テレビなどのチューナー部から離し、GPS受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。
- 本製品のGPS警報は、予め登録されたオービスや取締ポイントなどのGPSデータ(位置情報)とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- G+ジャイロシステムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合など、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 一部断熱ガラス(金属コーティング・金属粉入りなど)、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波などの電波が受信できない場合があります。

ご使用上の注意

⚠ 注意

- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更されたなどの理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は必ず、実際の交通規制に従い走行してください。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機などの車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがありますが誤作動ではありません。予めご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部）
- microSD カード内への重要なデータの保存はご遠慮ください。データ消失などによる付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの補償に関しては一切の責任を負いかねます。
- microSD カードを損傷したり、紛失しないように気をつけてください。microSD カードの紛失または使用者の不注意での損傷など、保証対象外となります。
- microSD カードを抜く時は、必ず本体電源が OFF になった事を確認してから抜いてください。microSD カードへのアクセス中に抜き差しを行うと、データ破損や本体故障の原因となりますのでご注意ください。
- 必ず付属の microSD カードを使用してください。市販の microSD カードを使用した場合、正常に作動しない恐れがあります。
- microSD カードは必ず指定の方向で差込んでください。故障や破損の原因となります。
- microSD カードの消耗に起因する故障または損傷については一切の責任を負いかねます。（microSD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります）
- 部品の交換修理、バーツ購入に関しては、販売店にお問い合わせください。
- リモコンは防水加工されていません。雨、雪、水などのかかる場所や濡れた手での操作は避けてください。リモコン内部に水分が浸入した場合、故障の原因となり修理不可となることがあります。
※急激な温度変化による結露や汗をかいた手で触ったり、ポケットなどに入れた状態で雨や汗による蒸れなどによっても内部に水分が浸透する恐れがありますのでご注意ください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行なっておりません。
- 本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません）
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。
- ※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反など）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GLONASS とは

「GLObal'naya NAVigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」ロシア宇宙軍の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● 準天頂衛星「みちびき」(QZSS)

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの信号を受信することにより、GPSのみによる測位に比べ、山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確な現在位置を計測できるようになりました。

● ひまわりとは

日本の運輸多目的衛星（MTSAT）です。この衛星を利用した静止衛星型衛星航法補強システムからの信号を受信することで、GPSの誤差が補正できます。

また、GPS 同様に測位衛星として使用することで、測位の信頼性が向上します。

● GAGAN とは

「GPS Aided GEO Augmented Navigation」の頭字語で、インドの静止衛星型衛星航法補強システムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データなど）と比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位することができます。ただし以下のようの場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

- ・前回電源 OFF 後 72 時間以上経過した場合。
- ・前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。
- ・前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS 衛星受信と車載電子機器

車載テレビなどで UHF56 チャンネルを受信（設定）している時やナビゲーション本体や、地デジチューナーおよび衛星放送受信機などの車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載電子機器から離し GPS 衛星の受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。

ご使用上の注意

● GPS の測定誤差について

本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● ディスプレイについて

- ・液晶ディスプレイは非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効な画素がありますが、一部点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ディスプレイは周囲の温度が約 75°C 以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約 -10°C 以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかりたりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。

※上記の状態でディスプレイが表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動しています。

● microSD カードについて

本機を使用するには、microSD カードが必要です。microSD カードは本体側面に挿入されており、本機専用です。バージョンアップなど、必要なとき以外は取外さないでください。

● システムデータについて

- ・microSD カード内部に、本体を作動させるためのシステムデータ『sys フォルダー』が入っています。本製品が正常に作動しなくなるため、『sys フォルダー』は絶対に削除しないでください。
- ・データを解析・変更・消去・フォーマットしないでください。本機が正常に作動しなくなります。
- ・システムデータのダウンロードを行う場合は、弊社ホームページで公開しているパソコン用ダウンロードソフト『ワンクリック DL App』を使用してダウンロードしてください。

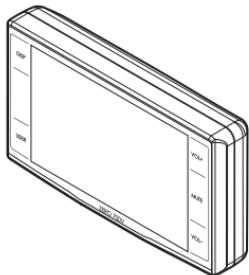
● アイドリングストップ車への取付けについて

本製品は、供給電圧が 8 ~ 16V の範囲内で動作するため、一部のアイドリングストップ車両のエンジン始動時など車両のバッテリー電圧が低下する場合でも、正常動作する事ができます。

梱包内容

以下の物が揃っているか確認してください。

ZERO700V 本体

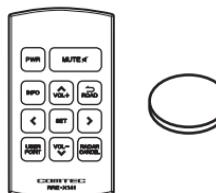


microSD カード（1 枚）



※出荷時本体に
セットされています。

リモコン（RRE-X141）
リモコン用電池（CR2025）



面ファスナー（1 セット）
(リモコン固定用)



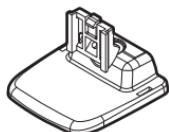
取扱説明書（1 冊） /
待機画面説明書（1 枚）



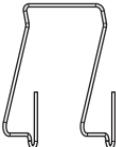
USB シガーブラグコード（1 個）
(約 4m/1A ヒューズ内蔵 /8pin)



ステー（1 個）



サンバイザークリップ
(1 個)



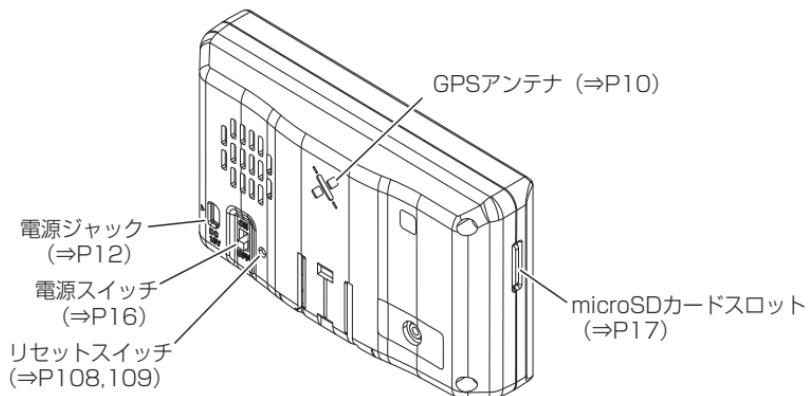
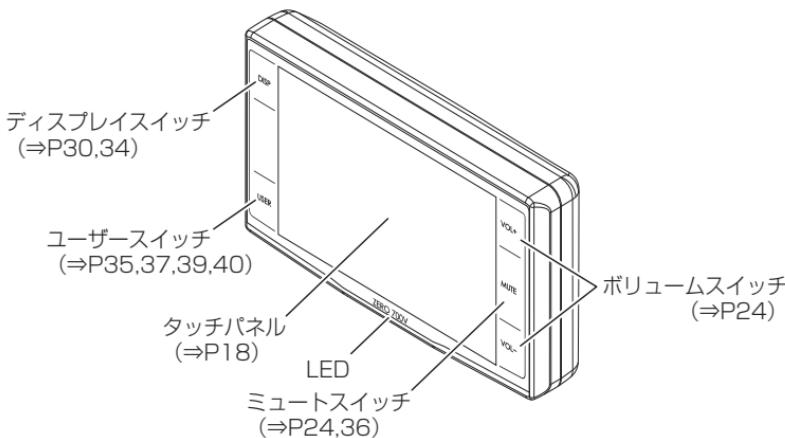
ステー固定用粘着シート /
両面テープ（各 1 枚）



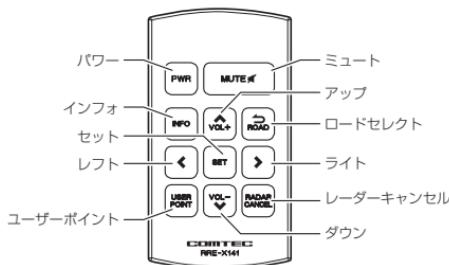
※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では形状が異なる場合があります。

各部の名称

レーダー本体



リモコンスイッチ操作一覧



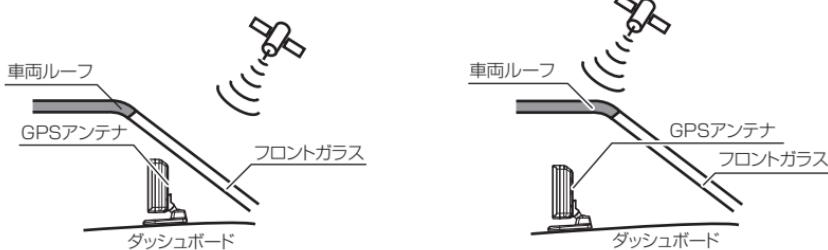
操作スイッチ	状態	短押し	長押し	備考
パワー	待機画面中	液晶表示 ON/OFF	—	—
	全状態	—	電源 ON/OFF	—
ミュート	警報中	警報ミュート	—	—
	待機画面中	—	テストモード	—
インフォ	待機画面中	公開取締情報、マップコード、緯度経度の表示	待機画面表示パターンの切替	—
	公開取締情報表示中	情報表示の切替	—	—
ロードセレクト	待機画面中	走行エリアの設定	—	—
ユーザーント	待機画面中	—	ユーザーントの登録	—
	ユーザーント警報中	—	ユーザーントの解除	—
レーダーキャンセル	レーダー警報中	—	誤警報地点の登録	キャンセルミュート中に操作することで解除
	オービス警報中	—	オービスピントのキャンセル登録	
	無線警報中	—	無線警報のキャンセル登録	オールリセット(⇒P108)することで解除
セット	待機画面中	表示項目の切替	設定モードに入る	—
アップ / ダウン	待機画面中	音量アップ / ダウン	—	—
レフト / ライト	待機画面中	待機画面切替	—	—
設定モードでの操作				
セット	設定モード中	決定	—	—
		設定項目選択 / 設定内容変更	—	—
		前の画面に戻る	待機画面に戻る	メインメニューで押すことにより待機画面に戻る
表示項目選択画面での操作(⇒P31)				
表示項目選択画面中		決定	—	—
		設定項目選択	—	—
		前のページを表示	5ページ前のページを表示	—
		次のページを表示	5ページ次のページを表示	—
		待機画面に戻る	—	—

取付方法

レーダー本体を取付ける

- 車両の機能（エアバッグや運転支援システムなど）に影響のない場所に取付けてください。
- GPSアンテナ上方方向、前方向に遮蔽物があると衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。

○ 障害物がないので電波の受信ができる ✖ 車両ルーフによって電波が受信できない



- 液晶の特性上、レーダー本体を取付ける場所や角度によってはディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。

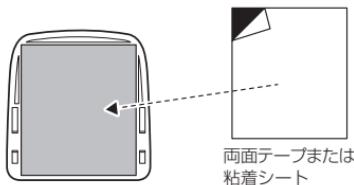
⚠ 警告

エアバッグの飛び出し場所など、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

⚠ 注意

一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付けの前に車両の取扱説明書をご確認ください。

1. ステーに両面テープまたは粘着シートを貼付けます。

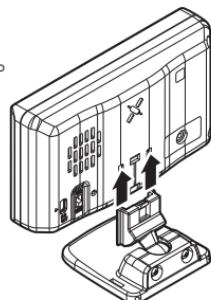


両面テープまたは
粘着シート

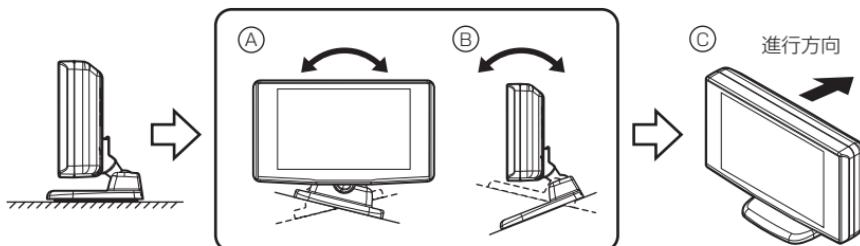
⚠ 粘着シート使用上の注意

- ・粘着シートは汚れたり、ほこりがついたらして粘着力が弱まった場合、中性洗剤を使い洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。
- ・粘着シートは以下のような場所に取付けると貼付きにくく、不安定になることがあります。そのような場合は両面テープを使用して取付けてください。
- ・ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承ください。

2. レーダー本体裏面のステー取付穴にステーを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドします。



3. 濡れたタオルなどでダッシュボードを拭き、きれいにしてから固定します。下図Ⓐ、Ⓑ、Ⓒのようにレーダー本体が垂直で車両の進行方向を向くように調整します。



取付方法

4. 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込みます。

※シガープラグコードを脱着する際は、右記図の通りにプラグ部を持ち、まっすぐ脱着してください。コード部を引っ張ったり回したりすると断線のおそれがあります。



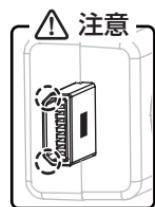
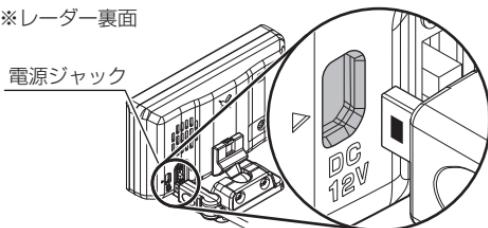
車両シガーソケット

アドバイス

キーを抜いた状態、または車両電源がOFF状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションのZR-02『OBDⅡ対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

5. 本製品にシガープラグコードの向きを確認し接続します。

※レーダー裏面



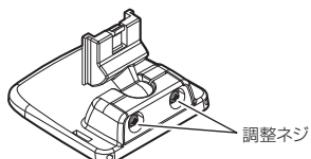
※プラグ部拡大図

注意

- 電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差し込むと破損します。上記図の通りに、プラグ部の黒い部分を本体電源ジャックの▶に合わせて接続してください。
- シガープラグコードの配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせ取回しをしてください。

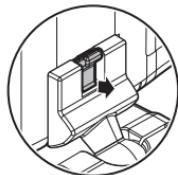
アドバイス

ステーのジョイントが緩んだ場合は、ステー背面の調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しづつ締めてください。



レーダー本体を取外す

ステー裏側のロックを外しながら、レーダー本体をスライドさせて取外します。



①ロックを外しながら



②本体をスライドさせて取外す

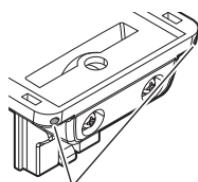
取付
け

△ 注意

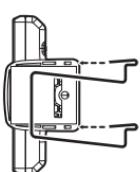
取外す際、タッチパネル部分を強く持つとタッチパネルが破損するおそれがあります。

サンバイザーに取付ける

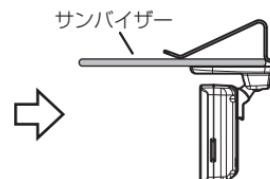
ステーにサンバイザークリップを取り付け、サンバイザーにレーダー本体を取り付け固定します。



サンバイザークリップ取付穴



サンバイザークリップを
ステーの取付穴に差し込む



サンバイザーにレーダー本体を
取付け固定する

アドバイス

サンバイザーの厚みが薄い車両の場合、ステーとサンバイザーの間に両面テープを貼付けて使用してください。

表示画面を反転表示する

サンバイザーに取付けた場合には、本製品に内蔵のGセンサーによって上下を認識し、自動的に表示画面が反転します。

通常取付けの場合



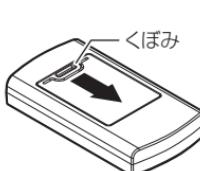
サンバイザー取付けの場合



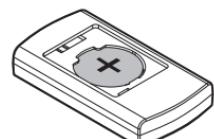
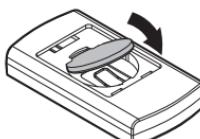
取付方法

リモコンに電池をセットする

1. 電池カバーのくぼみを矢印の方向に引き、電池カバーを取り外します。



2. 新しい電池(CR2025 × 1 個)を+ (プラス)面を上にして入れます。



3. 電池カバーを取付けます。



△ 注意

- ・指定電池（CR2025）以外は使用しないでください。
- ・電池の極性+/-を間違えて入れると、故障する恐れがありますのでご注意ください。

リモコン電池を交換する

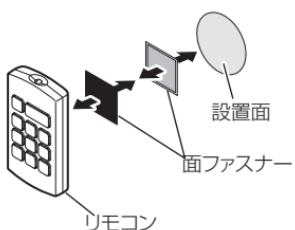
- ・リモコンの電池寿命は、1日10回のスイッチ操作で約1年です。
- ・リモコンが作動しない、操作が鈍くなったなどの場合は、古い電池を下図のようにスライドさせ取外し、交換してください。
※ご使用状況により電池寿命は異なります。



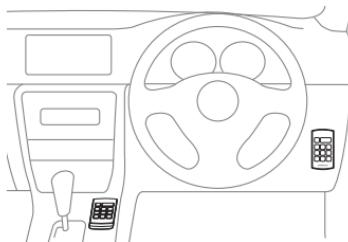
リモコンを取付ける

リモコンを使いやすいように、付属の面ファスナーでダッシュボードやフロアコンソールに固定してください。

<リモコンの取付け>



<取付例>



取付
け

△ 注意

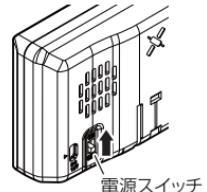
- ・落としたり、衝撃を与えると故障の原因となります。取扱いには十分ご注意ください。
- ・リモコンは防水ではありません。水をかけたり、濡れた物の上に置かないでください。
また結露などにも十分ご注意ください。
- ・リモコンを分解しないでください。
- ・高温になる場所、直接日の当たる場所などに置かないでください。

基本操作

電源を ON にする

1. レーダー本体の電源スイッチを ON にする。

※必ず付属の microSD カードを挿入した状態で電源を入れてください。挿入されていないと作動しません。



△ 注意

電源を入れた後、「SD カードの異常を検出しました。SD カードを確認してください。」とエラーが表示された場合、レーダーの電源を OFF にした後、microSD カードを抜差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラーが表示される場合は、弊社サービスセンターまでご相談ください。

2. オープニング画面を確認する。

※液晶表示を OFF に設定 (⇒ P34) していても
オープニング画面は表示されます。

※オープニングの効果音は設定 (⇒ P68) で OFF に
することもできます。

※公開取締情報の設定 (⇒ P46) を ON にしていると、オープニング画面表示後、
公開取締情報 (⇒ P44) が表示されます。



3. 待機画面に衛星のアイコン表示が点灯している事を確認する。

※数秒～数分かかる場合があります。

※お知らせ設定 (⇒ P68) を ON に設定していると、受信アナウンスを行います。
商品出荷時は OFF に設定されています。

衛星の受信状態	アイコン表示	受信アナウンス
衛星受信時		「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」
未受信時		「チャララン♪ 衛星を受信できません。」

☞ アドバイス

自車位置検出の補完機能

本製品は走行中に衛星の受信ができなくなった場合、『G +ジャイロシステム』によって自車位置の検出を行います。G +ジャイロシステム作動時は衛星アイコン表示部に、右記アイコンが表示されます。

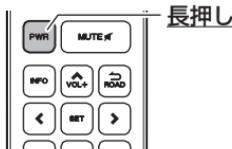
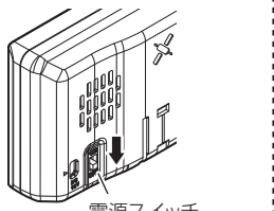
※ G +ジャイロシステムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。

G+ジャイロ
システム作動時



電源を OFF にする

イグニッションを OFF にするか本体の電源スイッチを OFF にする、またはリモコンの【パワースイッチ】を長押しすることで電源を切ることができます。



アドバイス

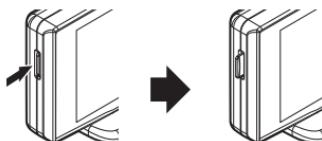
- ・リモコン操作で電源を切った場合は、リモコン操作で電源を入れてください。
- ・microSD カードを取り出す際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。リモコン操作で OFF にした状態では抜かないでください。
- ・キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02 『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

microSD カードの抜き差し

⚠ microSD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

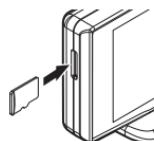
microSD カードを取り出すときは、一度 microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引抜いてください。また、挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押し込んでください。

●取り出し方法



microSDカードを軽く押し込むと、取り出すことができます。

●挿入方法



microSDカードの端子部が本体背面を向くように挿入し、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押しこんでください。

基本操作

タッチパネルの操作をする

液晶画面に直接触れる（タッチする）ことにより、操作を行います。



⚠ 警告

運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

⚠ 注意

画面をタッチする際は、必ず指で軽く触れるようにしてください。画面を強く押したり、先の鋭いもので押すと、タッチパネルが割れてケガの原因となります。

☞ アドバイス

- ・画面の反応がないときは、一度指を離してから再度タッチしてください。
- ・本製品は抵抗膜方式のタッチパネルを採用しています。静電容量方式（スマートフォンなどで使用されているタッチパネル）の物とは操作感が異なります。

待機画面での操作

短押し



公開取締情報を表示する(⇒P44)



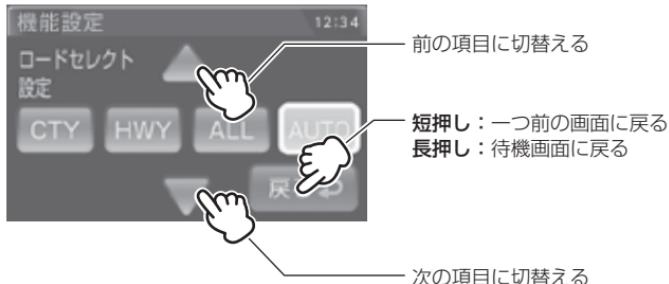
各表示をタッチすることで
表示項目切替え画面を表示する

長押し



メインメニューを表示する(⇒P53)

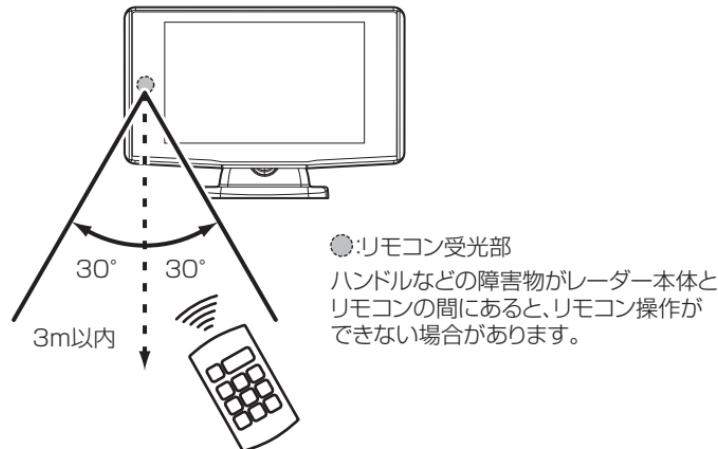
設定画面での操作



基本操作

リモコンを操作する

- ・リモコン操作ができるのは、リモコン受光部から水平左右30度、直線距離約3m以内です。リモコンとレーダー本体の間に障害物があると、操作できない場合があります。
- ・レーダー本体の電源が入っていないと、リモコン操作はできません。



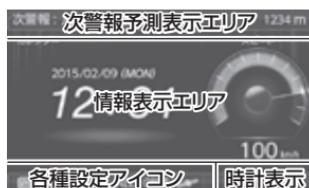
⚠ 警告

運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

👉 アドバイス

- ・直射日光により、リモコン操作が効きにくくなる場合があります。
- ・リモコンを紛失した場合は、販売店でリモコンをご購入ください。

画面表示



- 次警報予測表示エリアの表示内容は、自車の進行方向にある GPS 警報対象と、直線距離を表示します。GPS 警報対象が無い場合は、カレンダーを表示します。
- 情報表示エリアの表示内容は、好みに合わせて変更することができます。(⇒ P30 ~ 31)

アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ
①	[駐車監視]	駐車監視エリアを表示	⇒ P80
	[ゾーン30]	ゾーン30 内で走行中に表示	⇒ P83
②	LSC	LSC 機能の作動状態を表示	⇒ P65
③	LO HI S-HI HYP	レーダーの受信感度を表示	⇒ P64
④	ALL CTY HWY	走行エリアの設定を表示	⇒ P62
⑤	OBDII	OBD II アダプターの接続 / 非接続を表示	⇒ P93
⑥	[GPS]	GPS の受信 / 未受信を表示	⇒ P5, P16
	G-sys	G+ ジャイロシステムの作動状態を表示 ※走行中に衛星未受信の場合のみ表示	⇒ P16

基本操作

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で4段階に切替えできます。

- 待機画面を長押ししてメインメニュー画面を表示させる。

リモコン  を長押しする



- 【表示設定】をタッチする。

リモコン  で選択し、 で決定する



- 【▲】【▼】をタッチし、[明るさ (昼間) 設定] または [明るさ (夜間) 設定] を表示させる。

リモコン  で項目を変更する



- 【1】【2】【3】【4】の4段階で調整する。

リモコン  で選択し、 で決定する



- 【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。

リモコン  を長押しして待機画面に戻る

- 【戻る】をタッチ（リモコンでは  を短押し）すると一つ前の画面に戻ります。
- 続けて別項目を設定することもできます。



アドバイス

- 設定画面の明るさを目安に調整を行なってください。
- [明るさ (夜間) 設定] に項目を切替えると、液晶ディスプレイの明るさも連動して、オートディマー機能作動時の夜間の明るさに切替わります。

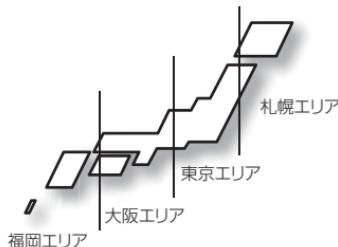
オートディマー機能

周囲の明るさや時刻によってディスプレイの明るさを自動的に切替えるオートディマー機能を採用しています。設定を照度センサー / 時間 / AUTO/OFF から選択することができます。

お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。

- ・ [照度センサー]周囲の明るさを検知して、液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- ・ [時間]時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます※
- ・ [AUTO]照度センサーと時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- ・ [OFF]常に [明るさ (昼間) 設定] (⇒ P22) で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します

※ 時間に設定すると、それぞれの地域および季節の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。



アドバイス

照度センサーに設定していると、取付場所によっては常にオートディマー機能が作動する事があります。その場合、設定を [時間] または [OFF] に切替えて使用してください。

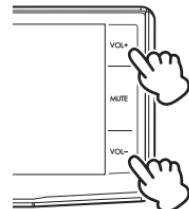
基本操作

音量を調整する

- ・9段階（無音含む）の音量設定ができます。
- ・お買い上げ時は、音量が【5】に設定されています。

1. 本体の【VOL+】 / 【VOL-】スイッチを短押しする。

リモコン  /  を短押しする



2. 音量の変更ができます。

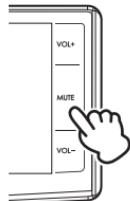
※音量を最小にすると消音になります。



テスト機能を使用する

- ・警報時の音量を確認するための機能です。
- ・待機画面中に本体の【MUTE】スイッチを長押しすると、設定した音量で警報音が鳴ります。

リモコン  を長押しする



オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報（200m以下）してから約10秒後、またはレーダー受信警報してから約15秒後に、警報音の音量を自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音の音量に戻ります。

警報時の動作

警報画面について

本製品は、待機画面上に警報画面が割込み、警報（オービス警報除く）を行います。また、GPS 警報中にレーダー波を受信した時など、複数の警報を同時に行うことができます。

※オービス警報中など、警報の種類によっては同時に警報を行わない場合があります。

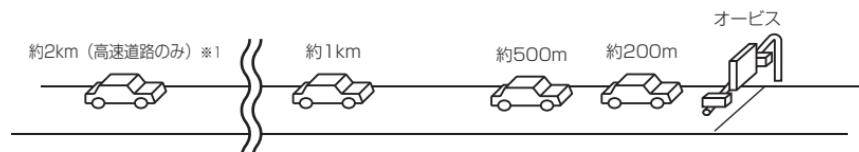
オービス警報のしかた

オービスピントに接近した場合、下記の位置で警報を行います。

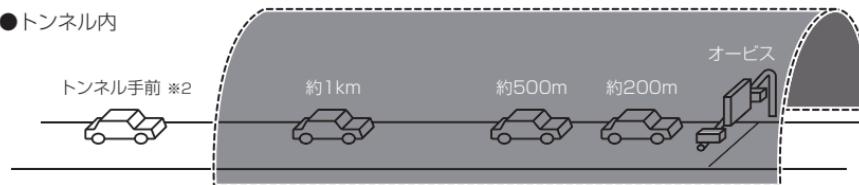
※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

■警報を行う距離

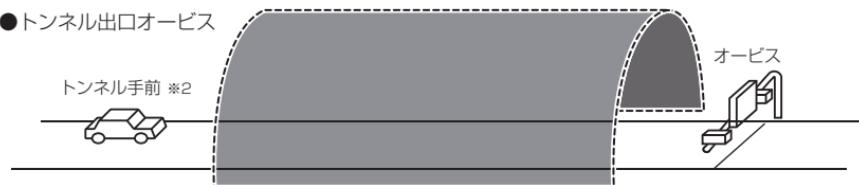
●一般道 / 高速道



●トンネル内



●トンネル出口オービス



※ 1 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。
また、オービスの設置された道路の側道など、警報対象近くの平行する道路を走行中にも警報を行う場合があります。

※ 2 トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

基本操作

音声アナウンス

速度や道路種などによりアナウンスの内容が変わります。

■オービス警報

警報対象	表示画面
ループコイル ループコイル式オービスシステム LH システム H システム レーダー ¹ 小型オービス	例 : LH システムの場合 

約 2 キロ / 1 キロ手前

対象までの距離	道路種	警報対象	時速 / 到達時間 / 制限速度アナウンス
2 キロ先 ≈ 1	高速道	※ 2 があります。	時速は約 (≈ 3)、到達時間は (≈ 4) です。 制限速度は (≈ 4) です。
1 キロ先	高速道 一般道		時速は約 (≈ 5) です。 制限速度は (≈ 5) です。

約 500 メートル手前

道路種	カメラ位置	警報対象
この先	高速道 / 一般道	※ 2 があります。

- ※ 1 2 キロは高速道路のみアナウンスします。
- ※ 2 取締機の種類をアナウンスします。
- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。
190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が異なります。
 - ・ 到達時間アナウンス…制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、到達時間をアナウンスします。
 - ・ 制限速度アナウンス…制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合、制限速度をアナウンスします。
- ※ 5 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が異なります。
 - ・ 時速アナウンス………制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合に、※ 3 の内容で速度をアナウンスします。
 - ・ 制限速度アナウンス…制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合、制限速度をアナウンスします。

■トンネル内オービス / トンネル出口警報

トンネル内オービス警報	トンネル出口オービス警報
	

トンネル入口手前（トンネル内オービス警報 / トンネル出口オービス警報）

道路種	場所	警報対象	時速 / 制限速度アウンス
高速道	トンネル内	※ 1 があります。	時速は約（※ 2）です。
一般道	トンネル出口		制限速度は（※ 2）です。

約 1 キロ手前（トンネル内オービス警報）

対象までの距離	道路種	場所	警報対象	制限速度アウンス
1 キロ先	高速道 / 一般道	トンネル内	※ 1 があります。	時速は約（※ 2）です。（※ 3） 制限速度は（※ 2）です。

約 500 メートル手前（トンネル内オービス警報）

対象までの距離	道路種	場所	カメラ位置	警報対象
この先	高速道 / 一般道	トンネル内	右側 / 左側 / 正面	※ 1 あります。

※ 1 取締機の種類をアウンスします。

※ 2 制限速度データの有無と走行状態によってアウンス内容が異なります。

- ・ 時速アウンス………制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合に、アウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアウンスします。
190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアウンスします。
- ・ 制限速度アウンス………制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合、制限速度をアウンスします。

※ 3 時速は、別売の OBD II アダプター接続時のみアウンスを行います。

△ 注意

G + ジャイロシステム（⇒ P16）のみでは、自車位置を完全に検出することができません。そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なったり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

基本操作

■ユーザーポイント警報

警報対象	表示画面
ユーザーポイント	

約 2 キロ / 1 キロ手前

対象までの距離	道路種	警報対象	時速 / 到達時間アナウンス
2 キロ先 ≈ 1 1 キロ先	高速道 / 一般道 ※ 2	ユーザーポイントが あります。	時速は約 (※ 3)、到達時間は (※ 4) です。 時速は約 (※ 3) です。

約 500 メートル手前

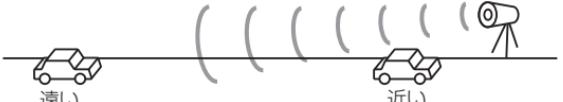
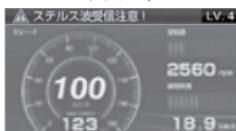
対象までの距離	道路種	警報対象
この先	高速道 / 一般道 ※ 2	ユーザーポイントがあります。

- ※ 1 2 キロは、走行エリア (⇒ P62) が『ハイウェイモード』の状態で登録したユーザー ポイントの場合にアナウンスします。
- ※ 2 ユーザーポイント登録時の走行エリアの設定によりアナウンスが異なります。
 - ・ハイウェイモード… 高速道
 - ・シティーモード…… 一般道
 - ・オートモード……… 高速道 / 一般道 ※登録時の走行エリアをアナウンスします
 - ・オールモード……… アナウンスなし
- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。

⚠ 注意

- ・時速アナウンスの速度はアナウンス開始時点の速度であり、ディスプレイに表示される速度は走行中の速度のため、アナウンス速度と表示される速度が異なる場合があります。
- ・G + ジャイロシステム (⇒ P16) 作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。
※別売の OBD II アダプター接続時は走行速度と到達時間のアナウンスを行います。

レーダー警報のしかた

	ディスプレイ表示		スタンダード	シンプル	スマート
レーダー波受信時	レーダー式取締機までの距離（受信レベル）		 遠い（弱い） 近い（強い）		
			LEVEL 1 ▶ LEVEL 2 ▶ LEVEL 3 ▶ LEVEL 4		
	アラーム音	受信感度	LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。	アラーム音が鳴る
			HI		
			S-HI		
	ディスプレイ表示		スタンダード	シンプル	スマート
ステルス波受信時	受信レベル				
	アラーム音		LEVEL 4 ピコッピコッピコッ... アラーム音が鳴ります。		
					

レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報を優先します。

便利な機能

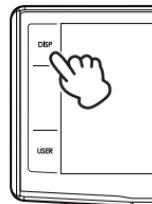
待機画面の表示パターンを切替える

待機画面の表示パターンを 7 種類（表示 OFF 含む）から選択することができます。

設定方法

1. 待機画面中に本体の【DISP】スイッチを短押しし、表示パターン切替え画面を表示させる。

リモコン  を長押しする



2. 切替えたい表示例の画像をタッチする。

リモコン  /  /  /  で選択し、
 で決定する



3. 待機画面表示に戻ります。

・表示項目を切替えたい場合は、切替えたい情報表示エリアをタッチし、変更を行なってください。（⇒ P31）

アドバイス

【ユーザーフォト】を表示する時など、背景のみを表示したい場合は、表示 OFF に設定することをおすすめします。



待機画面の表示内容を選ぶ

表示項目選択画面を表示する

表示項目を変更したい情報表示エリアをタッチすると、表示項目選択画面が表示されます。

リモコン  を短押しで表示項目変更モードに入り、 /  /  /  で変更したい項目を選択し、 で決定する



変更したい情報表示エリアを
タッチする



表示項目選択画面が
表示される

表示項目選択画面の操作

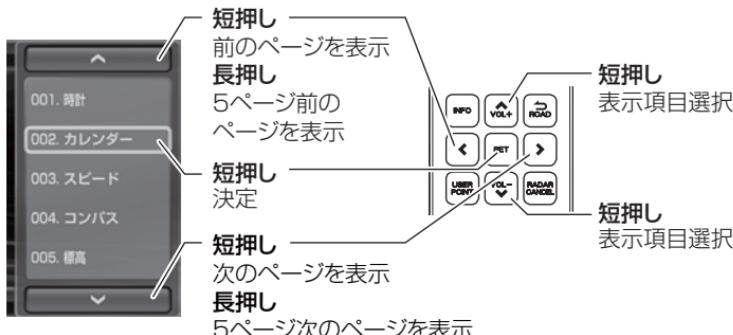
- 表示項目選択画面の【上矢印 / 下矢印】を短押しすると前 / 次のページを表示し、長押しすることで5ページ前 / 5ページ次のページを表示します。
- 表示したい項目をタッチして決定します。
- 表示項目選択画面以外をタッチすることで待機画面に戻ります。

リモコン  /  を短押しで表示項目を選択し、 を短押しで決定、

 を短押しで待機画面に戻る

 /  を短押しすると前 / 次のページを表示し、長押しすると

5ページ前 / 5ページ次のページを表示する



便利な機能

ユーザーフォト機能

本製品の microSD カード内に画像を保存することで、液晶画面に表示することができます。

※ 表示できる画像は 1 枚のみです。2 枚以上保存すると表示できません。

設定方法

△ microSD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

1. 本体の電源を OFF にし、microSD カードを取り出します。(⇒ P17)

2. パソコンから microSD カードの 『user』 フォルダー内に画像を 1 枚のみ 保存する。

3. 本体の microSD カードスロットに、microSD カードを「カチッ」と音がするまで挿入し (⇒ P17)、電源を入れる。(⇒ P16)

4. 待機画面を 長押し してメインメニュー画面を表示させる。

リモコン  を 長押し する



5. 【表示設定】をタッチする。

リモコン  /  で選択し、 で決定する



6. 【▲】【▼】をタッチして [ユーザーフォト設定] を表示させ、【ON】をタッチする。

リモコン  /  で項目を変更する
 /  で設定を変更し、
 で決定する



7. 【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。

リモコン  を長押しで待機画面に戻る

8. 待機画面に保存した画像が表示されます。

- 表示できない画像や2枚以上画像が保存されている場合、黒画面が表示されます。



表示できるファイル仕様

ファイル名称	8文字 / 半角英数字（英字は大文字）
対応ファイル形式 / 拡張子	JPEG ファイル /.jpg(拡張子が jpeg の場合表示できません)
最大解像度	1024 × 768 (液晶サイズ 400 × 240 を超える場合は縮小して表示します)
最大ファイルサイズ	1MB

アドバイス

ユーザーが表示されない場合

- 拡張子が .jpeg の場合表示できません。
- ファイルの形式によっては表示できない場合があります。本製品が対応しているファイルは、サンプリング比が 4:2:0, 4:2:2 のデータのみになります。グレースケールやサンプリング比が 4:4:4 (パソコンで加工した画像に多い形式) などは表示できません。表示できない場合は変換を行なってください。

便利な機能

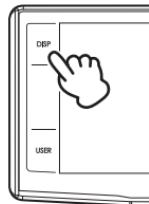
液晶表示の ON/OFF を切替える

本体の【DISP】スイッチを長押しするごとに、液晶表示の ON/OFF を切替えることができます。

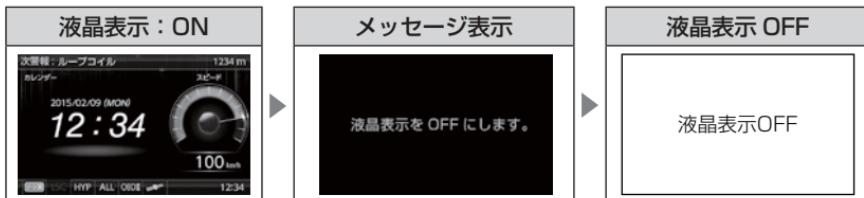
設定方法

1. 本体の【DISP】スイッチを長押しする。

リモコン  を短押しする



2. 液晶表示の ON/OFF が切替わります。



※再度【DISP】スイッチを長押しすると、液晶表示が ON になります。

アドバイス

- ・液晶表示を OFF にしていても、警報時および操作時は画面表示が ON になります。
- ・液晶表示 OFF 時に下記操作をすることで約 15 秒間画面表示されます。
 - ・液晶画面をタッチする
 - ・リモコンの【セット】を短押しする



ユーザーポイントを登録する

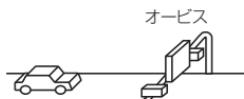
未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に100件まで登録することができます。

⚠ 警告

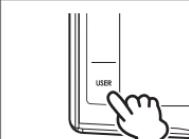
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法

① ポイントを登録したい
地点で各種警報をして
いないときに



② 本体の【USER】スイッチ
を短押しする



③ 「チャラーン♪ ユーザー
ポイント登録しました」
とアナウンスされれば
登録完了です。



リモコン [USER POINT] を長押しする

登録時の走行エリアの設定	警報条件
オールモード	一般 / 高速道共通のポイントとして登録し、オール / ハイウェイ / シティーモード設定時に警報します。
シティーモード	一般道路上のポイントとして登録し、オール / シティーモード設定時に警報します。
ハイウェイモード	高速道路上のポイントとして登録し、オール / ハイウェイモード設定時に警報します。

解除方法

登録したポイントの警報中に、再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、ユーザーポイントは登録できません。

- ・ 各種警報時
- ・ 衛星未受信時
- ・ 一度登録した場所（登録場所から半径約200m）に再度登録しようとした場合
- ・ ユーザーポイントの登録件数が100件を超えている場合

便利な機能

警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

⚠ 警告

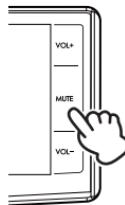
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

一時的にキャンセルする（ミュート）

①各種警報中に



②本体の【MUTE】スイッチを短押しする



③「ピッ」とブザー音が鳴り、ミュートアイコンが表示されます。

ミュートアイコン



リモコン 各種警報中に を短押しする

解除方法

ミュート中に再度上記操作を行うことで、ミュート状態は解除されます。

☞ アドバイス

- ・ミュートアイコンが表示されている間は、警報音 / アナウンスによる警報を行いません。
- ・下記の場合もミュートアイコンが表示されます。
 - ・誤警報の登録地点 (⇒ P37)
 - ・オービスポイントのキャンセル地点 (⇒ P39)
 - ・ASC 機能が作動中 (⇒ P64)
 - ・LSC 機能が作動中 (⇒ P65)



誤警報地点を登録する

- ・自動ドアなど、レーダー波を受信してしまう場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約300m内のレーダー警報を消音します。
- ・最大登録件数は、50件です。

⚠ 警告

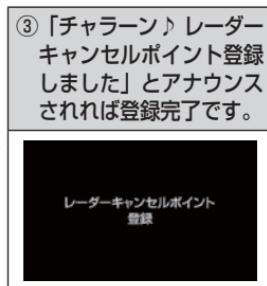
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。



①レーダー警報中に



②本体の【USER】スイッチを短押しする



③「チャラーン♪ レーダーキャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

リモコン レーダー警報中に **RADAR CANCEL** を長押しする

解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。

- ・衛星未受信時
- ・一度登録した場所（登録場所から半径約300m）に再度登録しようとした場合
- ・ポイント登録件数が50件を超えてる場合

便利な機能



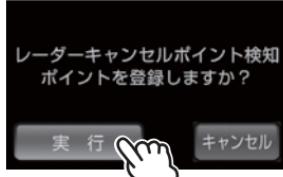
誤警報地点を自動で検知する

- ・自動ドアなど、レーダー波を受信してしまう場所を自動で認識し、2日間に2回通過した際に誤警報地点として登録を行うか選択できます。
- ・設定でON/OFFを切替えることができます。(⇒P66)

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

1. 誤警報する場所を2日間に2回通過すると、[レーダーキャンセルポイント検知画面]が表示されます。



2. 【実行】をタッチすると、誤警報地点として登録されます。

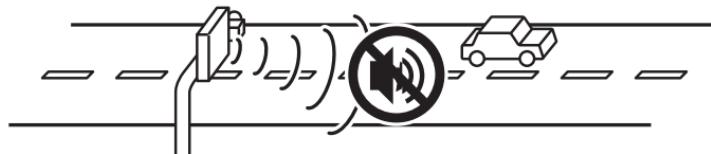
リモコン で登録する

※キャンセルする場合は、 を短押しする

対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする



- ・対向車線のレーダー式オービス、Hシステムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し警報をミュートします。
- ・設定でON/OFFを切替えることができます。(⇒P66)



⚠ 注意

キャンセル中はすべてのレーダー波をミュートします。キャンセル中の走行には十分ご注意ください。

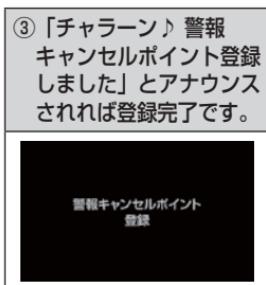
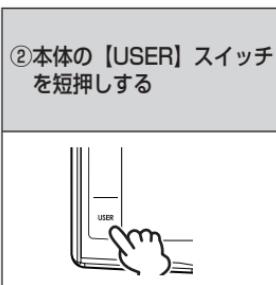


オービスポイントをキャンセル登録する

- お買い上げ時から GPS データに登録してあるオービスポイントや N システムポイントをキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を 1 地点単位で消音します。
- 最大登録件数は、30 件です。
- 同時にレーダー波もキャンセルされます。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。



リモコン オービス警報中に **RADAR CANCEL** を長押しする

解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。

- ・衛星未受信時
- ・ポイント登録件数が 30 件を超えていている場合

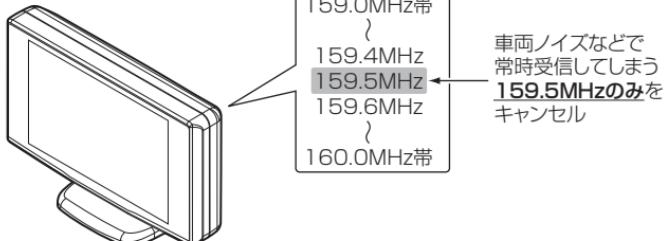
便利な機能

無線警報をキャンセル登録する（パスメモリ）

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。

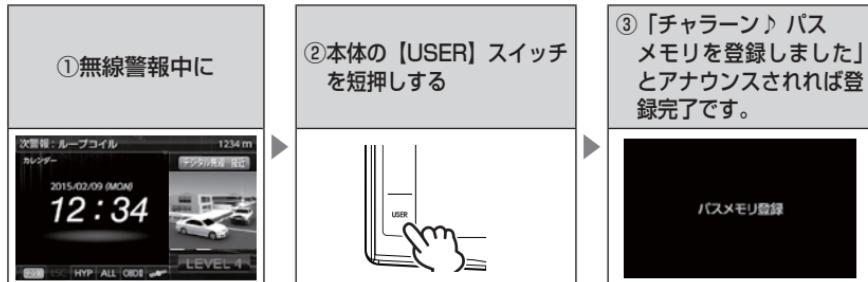
※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は設定（登録）できません。

（例）デジタル無線の場合



※キャンセルした159.5MHz以外の159.0～159.4MHz、159.6～160MHzを受信すると
キャンセルされずに警報を行います。

・無線設定（⇒ P57）でOFFに設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。



リモコン 無線警報中に **RADAR GANDEL** を長押しする

解除方法

レーダー本体をオールリセットすることで、登録が解除できます。ただし、他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。（⇒ P108）

アドバイス

登録ができない場合

カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は登録できません。

GPS データを更新する

- 本製品の GPS データ (GPS ポイントデータ)、オービス写真データおよび地図データは、最新バージョンへの更新ができます。
- 弊社調査地点以外にもオービス・N システムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全のため、必ず法定速度内で走行してください。
 ※ 公開取締情報は microSD カード内へコピーし、設定を ON にする事で使用できます。
 レーダー本体での更新操作は必要ありません。(⇒ P46)
 ※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

パソコンからダウンロードする (microSD への書き込み)

◆必要な物

- ・パソコン (対応 OS:Windows)
- ・microSD カードリーダー / ライター

◆更新方法

下記 2 通りの方法でデータの書き込みができます。

方法①ワンクリック DL App を使用する

弊社ホームページよりダウンロードできる『ワンクリック DL App』をインストールすることで、カンタンに GPS データや公開取締情報をダウンロードし、microSD カードに書き込むことができます。



方法② microSD カードに直接書き込む

『ワンクリック DL App』をインストールできない場合や、『ワンクリック DL App』が動作しない場合は、弊社ホームページより GPS データをダウンロードし、microSD カードにデータを直接書き込んでください。



アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテックサービスセンターまでお送りください。

※お預かりでのデータ更新に関しては **有料** となります。あらかじめご了承ください。

〒 470-0206

住所 愛知県みよし市筋生町下石田 60 番

電話 0561-36-5654

株式会社 コムテック サービスセンター データ更新係 迄

便利な機能

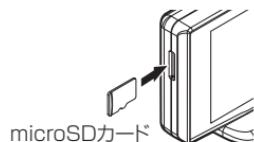
レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データをダウンロードした microSD カードをレーダー本体に読み込ませることで、GPS データの更新ができます。

⚠ microSD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

操作方法

1. 本体の microSD カードスロットに、
microSD カードを「カチッ」と音がするまで
差し込みます。 (⇒ P17)



2. シガープラグコードを接続 (⇒ P12) して、レーダー本体の電源を
入れます。

3. 現在の GPS データの情報が表示されるので、
【次へ】をタッチします。

リモコン を短押しする

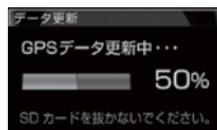
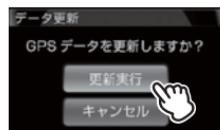
※キャンセルする場合は、 を短押しする



4. 確認画面で 【更新実行】をタッチすると、データ更新が開始されます。

リモコン で決定する

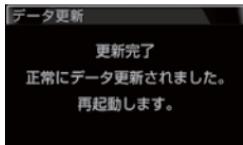
※キャンセルする場合は、 を短押しする



アドバイス

手順 3. でキャンセルした場合は、待機画面表示中に待機画面を長押ししてメインメニュー画面を表示させ、【データ更新】をタッチすることで現在の GPS データの情報（手順 3. の画面）を表示することができます。

5. 更新が完了すると自動的に再起動します。



6. レーダー本体が正常に起動したら、データ更新は完了です。

表示画面	エラー内容	対処方法
	アップデートに失敗するとエラーメッセージが表示され、正常にアップデートされるまで本製品は再起動後もデータ更新画面から切替わりません。	再起動後、GPS データのアップデートを行なってください。
	電源起動時「データの異常を検知しました。データ更新を行なってください。」とエラーメッセージが表示される。	エラー画面の後に、GPS データ情報画面が表示されるので、再度 GPS データのアップデートを行なってください。
	「SD カード内に有効な GPS データが存在しません。」とエラーメッセージが表示される。	再度、パソコンから GPS データを microSD カードにコピーしてください。
	「SD カードが挿入されていません。」とエラーメッセージが表示される。	microSD カードの挿入を確認してください。

△ 注意

- ・ microSD カードを取付けたり取外す場合は、必ずレーダー本体の電源を OFF にしてください。
- ・ microSD カードを無理に取付けたり取外すと、microSD カードやレーダー本体が破損することがあります。
- ・ microSD カード以外のものを挿入しないでください。レーダー本体が破損することがあります。
- ・ アップデート中は、microSD カードを抜いたり、電源スイッチを切ったりしないでください。microSD カードやレーダー本体が破損することがあります。
ただし、アップデートが開始されなかったり、途中で停止した場合は再起動を行い、再度アップデートを行なってください。

便利な機能



公開取締情報

公開取締情報とは

各都道府県の警察で交通違反を抑止するために公開される取締情報です。

この機能は、ホームエリアとドライブエリア (⇒ P46) と検知 (⇒ P47) の3つモードで表示を行うことができます。

- ※ 設定がOFFの場合や、一度も衛星を受信していない場合は表示されません。
- ※ 工場出荷時、公開取締情報のデータは入っていません。
- ※ パソコンからコムテックホームページ (<http://www.e-comtec.co.jp>) へアクセスして公開取締情報のデータをダウンロードし、付属のmicroSDカードに保存してください。

公開取締情報を表示する

● 公開取締情報表示 1

レーダー本体の電源を入れると、オープニング画面→公開取締情報（ホーム）→公開取締情報（ドライブ）→待機画面の順に表示されます。

● 公開取締情報表示 2

1. 待機画面の次警報予測表示部をタッチする。

リモコン を短押しする



2. 表示画面をタッチすることで、下記順に表示が切替わります。

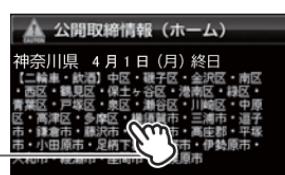
リモコン を短押しする

公開取締情報（ホーム） → 公開取締情報（ドライブ）



緯度経度 ← マップコード ← 公開取締情報（検知）

表示を切替える



アドバイス

- ・待機画面に戻るには、表示画面を長押し（リモコンでは【ロードセレクト】を短押し）してください。
- ・公開取締情報（ホーム / ドライブ）のエリアは任意で設定できます。（⇒ P46）
- ・公開取締情報（検知）は検知した最新の履歴を表示します。検知していない場合は表示を行いません。

● 公開取締情報表示 3

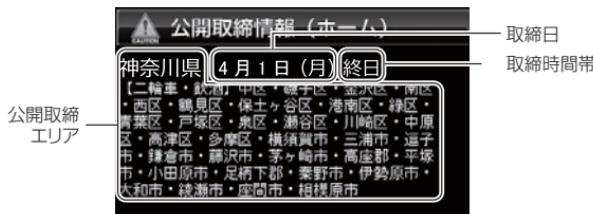
県境（⇒ P79）を通過すると、県境アナウンス→検知した県の公開取締情報→待機画面の順に表示されます。

※ 公開取締情報検知の設定（⇒ P47）を ON にすることで表示されます。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

画面表示について



⌚ アドバイス

- microSD カードに公開取締情報のデータがない場合や解凍せずにデータを入れている場合は、画面上に【SD カード内に公開取締情報のデータが存在しません。】と表示されます。
- microSD カードに公開取締情報のデータがある場合でも、各都道府県の警察から取締情報が公開されていない、起動日・時刻に取締りがない場合は、画面上に【取締りにご注意ください。安全運転を心がけましょう。】と表示されます。

便利な機能

公開取締情報（ホーム / ドライブ）を設定する

- ・公開取締情報を表示する地域を2ヶ所設定することができます。
- ・お買い上げ時は、公開取締情報ホーム設定は【東京】に設定され、公開取締情報ドライブ設定は【OFF】に設定されています。

設定方法

1. 待機画面を長押ししてメインメニュー画面を表示させる。

リモコン  を長押しする

2. 【公開取締情報設定】をタッチする。

リモコン  で選択し、 で決定する



3. [ホーム設定]または[ドライブ設定]の設定表示部をタッチする。

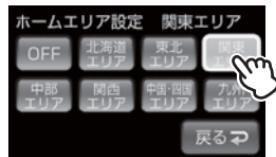
リモコン  /  で選択し、 で決定する



4. 表示させたいエリアをタッチする。

リモコン  /  /  /  で選択し、 で決定する

- ・OFF、北海道エリア、東北エリア、関東エリア、中部エリア、関西エリア、中国・四国エリア、九州エリアから選択します。
- ・OFFに設定すると、表示を行いません。



5. 表示させたい都道府県を設定する。

リモコン  /  /  /  で選択し、 で決定する

- ・4で設定したエリアの都道府県が表示されます。



公開取締情報検知を設定する

- ・公開取締検知をONにすることで、県境を通過した時に公開取締情報を表示することができます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

設定方法

1. 待機画面を長押ししてメインメニュー画面を表示させる。

リモコン を長押しする



2. 【公開取締情報設定】をタッチする。

リモコン で選択し、 で決定する



3. [検知設定] の設定表示部をタッチする。

リモコン で選択し、 で決定する



4. 【ON】または【OFF】を選択する。

リモコン で選択し、 で決定する

アドバイス

該当する取締情報がある場合、県境 (⇒ P79) を通過すると画面上に公開取締情報が表示されます。

便利な機能

おまかせ設定

GPS 警報および無線警報を、4つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

設定方法

- 待機画面を長押ししてメインメニュー画面を表示させ、【機能設定】をタッチします。

リモコン を長押ししメインメニューを表示させ、 で決定する



- 【▲】【▼】をタッチし、[おまかせ設定]を表示させます。

リモコン / で項目を変更する



- 【おまかせ1】【おまかせ2】【オールオン】【マニュアル】の中から選択します。

リモコン / で選択し、 で決定する



- 【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。

リモコン を長押しで待機画面に戻る

- 【戻る】をタッチ（リモコンでは を短押し）すると一つ前の画面に戻ります。
- 続けて別項目を設定することもできます。
- [おまかせモード1・2].....必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- [オールオンモード].....すべての機能を使いたい方におすすめ
- [マニュアルモード].....お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ



アドバイス

- お買い上げ時はマニュアルモードで、各設定の内容はオールオンモードと同様です。
- おまかせモード1、おまかせモード2、オールオンモードの設定中は『GPS設定』および『無線設定』の設定を変更することはできません。
- 全てのモードで『機能設定』の設定を変更することはできます。
- セーフモードの設定を『ALL ON』に設定している場合、セーフティーウィーク期間中はオールオンモードになります。（⇒P69）

設定内容一覧

	機能	おまかせモード1	おまかせモード2	オールオンモード	マニュアルモード					
無線設定	カーロケ	HI OFF	HI OFF	HI	設定内容を任意で変更できます。 お買い上げ時、オールリセット時は、オールオンモードの設定内容になります。					
	350.1MHz									
	デジタル									
	取締特小									
	署活系									
	ワイド									
	警察 / 消防ヘリテレ									
	レッカー									
	新救急									
	消防									
	高速管理車両									
	警察活動									
	警備									
	タクシー									
	パトロールエリア設定	ON	ON	ON						
GPS設定	Wオービス	OFF	OFF	距離 : 500m ON ON	ON					
	取締ポイント	ON	ON OFF							
	白バイ警戒エリア	ON OFF								
	駐車監視エリア									
	信号無視取締機ポイント									
	過積載取締機ポイント									
	警察署エリア									
	交番エリア									
	高速道路交通警察隊エリア									
	事故ポイント									
	Nシステム									
	SA/PA/HO									
	道の駅ポイント									
	急カーブポイント									
	トンネルポイント									
	県境ポイント									
	分岐合流ポイント									
	逆走お知らせポイント									
	消防署エリア									
	スクールエリア									
	踏切ポイント									
	誤警報キャンセルエリア									
	冠水エリア									
	ラウンドアバウト									
	ゾーン 30	ON	ON	ON						

便利な機能

マップコード・緯度経度を表示する

- マップコード、および緯度経度を表示することができます。
- 公開取締情報(ホーム)→公開取締情報(ドライブ)→公開取締情報(検知)→マップコード→緯度経度→公開取締情報(ホーム)の順に情報が確認できます。
※ 公開取締情報は設定がONの場合のみ表示されます。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

操作方法

- 待機画面の次警報予測表示部をタッチする。

リモコン INFO を短押しする



- 表示画面をタッチすることで下記順に表示が切替わります。

リモコン INFO を短押しする

公開取締情報(ホーム) → 公開取締情報(ドライブ)
↑ ↓
緯度経度 ← マップコード ← 公開取締情報(検知)

表示を切替える



アドバイス

- 待機画面に戻るには、表示画面を長押し(リモコンでは【ロードセレクト】を短押し)してください。
- マップコードおよび緯度経度表示は、場所を移動しても自動で表示は更新されません。
- マップコードに対応したカーナビなどの機器やインターネット上のwebサイトなどを使用すれば、場所の特定が簡単にできます。(⇒P51)

⚠ 注意

- 各画面表示中は警報を行いません。
- 各画面表示中は設定を変更することはできません。設定を変更したい場合は、表示を待機画面に戻してから変更を行なってください。
- 衛星の受信状況や、マップコードでの場所の特定が約30m四方(標準マップコード)までのため、衛星の測位誤差を含めて30~100m程マップコードを表示させた地点と地図上との誤差がでることがあります。予めご了承ください。
- マップコードは場所により桁数の違いがあります。最大10桁(標準マップコード)まで表示します。

マップコードについて

通常位置情報を管理する場合は緯度経度を用いるのが一般的ですが、マップコードは緯度経度に比べ桁数が少ないのでデータ容量を小さくすることができ、覚えやすいのが特徴です。

また、マップコードに対応したカーナビ、WEBサイトやアプリケーションを使用すれば、携帯電話やインターネットを使って場所の特定が簡単にできます。

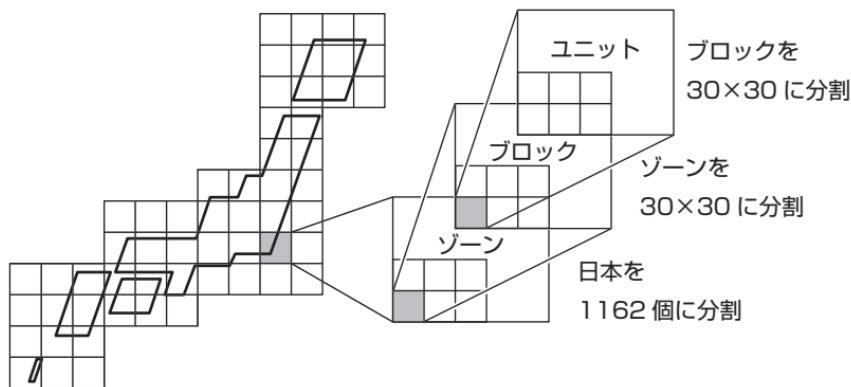
(例)

- ①待ち合わせの時に、自分のいる場所のマップコードを相手に教えれば、相手が携帯電話やインターネット、カーナビを使って簡単に場所を確認できます。
- ②旅の途中で立ち寄った場所をマップコードで覚えておいて、後で確認することができます。
- ③住所や電話番号で検索できないような場所（山や川など）でも簡単に目的地設定ができます。

マップコードの構成

マップコードは日本を大まかに分割し（ゾーン）、それをさらに分割したもの（ブロック、ユニット）で構成されています。

このゾーン、ブロック、ユニットの番号を並べた物がマップコードです。



※ マップコードは株デンソーの登録商標です。

※ マップコードはマップコード対応のカーナビ、PND、携帯電話のコンテンツでご利用できます。

※ 詳しくはマップコードオフィシャルサイト (<http://www.e-mapcode.com/>) へ

設定操作

設定方法

下記手順で、各種設定の変更ができます。

- ※『キャララン♪ マニュアルモードにしてください』とエラー音が鳴り、設定変更ができない場合は、おまかせ設定（⇒P48）をマニュアルモードに設定してから設定変更をしてください。
- ※約30秒間操作を行なわないと、自動的に待機画面に戻ります。（それまで変更した設定内容は保存されます）

例：Nシステムの設定を【OFF】に設定変更するには・・・

1. 待機画面を長押ししてメインメニュー画面を表示させる。

リモコン を長押しする



2. 【GPS設定】をタッチする。

リモコン で選択し、 で決定する



3. 【▲】【▼】をタッチし、[Nシステム設定]を表示させる。

リモコン / で項目を変更する



4. 【OFF】をタッチする。

リモコン / で選択し、 で決定する

- ・現在の設定表示、内容が選択した状態に変更されていれば設定完了です。



5. 【戻る】を長押しして待機画面に戻る。

リモコン を長押しで待機画面に戻る

- ・【戻る】をタッチすると一つ前の画面に戻ります。
(リモコンではを短押し)
- ・続けて別項目を設定することもできます。



設定内容一覧

メインメニュー

待機画面



待機画面を長押し



表示設定：

各種表示の設定を行います。 (⇒P58)

機能設定：

各種機能の設定を行います。 (⇒P62)

GPS 設定：

各種 GPS 警報の設定を行います。 (⇒P71)

無線設定：

各種無線警報の設定を行います。 (⇒P85)

OBD II 設定：

OBD II の設定を行います。 (⇒P93)

データ更新：

GPS データの更新を行います。 (⇒P42)

公開取締情報設定：

公開取締情報の設定を行います。 (⇒P46)

設定

設定操作

表示設定一覧

設定項目	内容
ユーチャーフォト設定 (⇒ P32)	【OFF】／ON
オービス警報表示設定 (⇒ P58)	【ナビゲーションスコープ】／スマート
その他警報表示設定 (⇒ P59)	【スタンダード】／シンプル／スマート
LED 表示設定 (⇒ P60)	OFF／【全連動】／速度連動／警報連動／点灯色固定
LED 点灯色設定 (⇒ P60)	【ブルー】／レッド／オレンジ／ホワイト／グリーン
ディマー設定 (⇒ P61)	OFF／照度センサー／時間／【AUTO】
明るさ（昼間）設定 (⇒ P22)	1／2／【3】／4
明るさ（夜間）設定 (⇒ P22)	1／2／【3】／4

※ **【太字】** は初期設定になります。

機能設定一覧

設定項目	内容
ロードセレクト設定 (⇒ P62)	CTY / HWY / ALL / 【AUTO】
オービス接近警報設定 (⇒ P63)	【固定】 / 速度連動
セーフティードライブサポート設定 (⇒ P64)	【OFF】 / 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感
ASC 設定 (⇒ P64)	LO / HI / S-HI / HYP / 【AT】
LSC 設定 (⇒ P65)	OFF / 【ON】 / ALL ON
アナウンス設定 (⇒ P66)	男性 / 【女性1】 / 女性2
時報設定 (⇒ P66)	【ボイス+チャイム】 / ボイス / チャイム / OFF
アラーム設定 (⇒ P66)	【BZ1】 / BZ2 / BZ3 / ML / NA
レーダーキャンセルポイント検知設定 (⇒ P66)	OFF / 【ON】
対向車線オービスキャンセル設定 (⇒ P66)	OFF / 【ON】
エフェクト設定 (⇒ P67)	【OFF】 / エフェクト1 / エフェクト2
操作音設定 (⇒ P68)	OFF / 【ON】
オープニング音設定 (⇒ P68)	OFF / 【ON】
お知らせ設定 (⇒ P68)	【OFF】 / ON
おまかせ設定 (⇒ P48)	おまかせ1 / おまかせ2 / オールオン / 【マニュアル】
セーフモード設定 (⇒ P69)	OFF / 【ON】 / ALL ON
車両総重量設定 (⇒ P70)	軽自 / 【小型】 / 中型 / 大型 / 入力

※ 【太字】は初期設定になります。

設定操作

GPS 設定一覧

設定項目	内容
W オービス設定 (⇒ P71)	OFF / 【500m】 / 1km / 1.5km
N システム設定 (⇒ P72)	OFF / 【ON】
取締ポイント設定 (⇒ P72)	OFF / 【ON】
信号無視取締機ポイント設定 (⇒ P74)	OFF / 【ON】
過積載取締機ポイント設定 (⇒ P74)	OFF / 【ON】
白バイ警戒エリア設定 (⇒ P75)	OFF / 【ON】
警察署エリア設定 (⇒ P75)	OFF / 【ON】
交番エリア設定 (⇒ P76)	OFF / 【ON】
高速道路交通警察隊エリア設定 (⇒ P76)	OFF / 【ON】
事故ポイント設定 (⇒ P76)	OFF / 【ON】
SA/PA/HO 設定 (⇒ P77)	OFF / 【ON】
道の駅設定 (⇒ P77)	OFF / 【ON】
急カーブ設定 (⇒ P78)	OFF / 【ON】
トンネルポイント設定 (⇒ P78)	OFF / 【ON】
県境設定 (⇒ P79)	OFF / 【ON】
分岐 / 合流設定 (⇒ P79)	OFF / 【ON】
駐車監視エリア設定 (⇒ P80)	OFF / 【ON】 / サイレント (※ 1)
逆走お知らせ設定 (⇒ P81)	OFF / 【ON】
消防署エリア設定 (⇒ P80)	OFF / 【ON】
スクールエリア設定 (⇒ P82)	OFF / 【ON】
踏切ポイント設定 (⇒ P82)	OFF / 【ON】 / サイレント (※ 1)
誤警報キャンセルエリア設定 (⇒ P82)	OFF / 【ON】
ゾーン30 設定 (⇒ P83)	OFF / 【ON】 / サイレント (※ 1)
冠水エリア設定 (⇒ P84)	OFF / 【ON】
ラウンドアバウト設定 (⇒ P84)	OFF / 【ON】

※ 1 画面表示のみで音声アナウンスは行わない設定です。

無線設定一覧

設定項目	内容
カーポケ無線設定 (⇒ P86)	OFF / LOW / 【HI】
350.1MHz 無線設定 (⇒ P87)	OFF / LOW / 【HI】
デジタル無線設定 (⇒ P87)	OFF / LOW / 【HI】
署活系無線設定 (⇒ P88)	OFF / LOW / 【HI】
ワイド無線設定 (⇒ P88)	OFF / LOW / 【HI】
取締特小無線設定 (⇒ P88)	OFF / LOW / 【HI】
警察活動無線設定 (⇒ P89)	OFF / LOW / 【HI】
警察ヘリテレ無線設定 (⇒ P90)	OFF / LOW / 【HI】
パトロールエリア設定 (⇒ P89)	OFF / 【ON】
新救急無線設定 (⇒ P91)	OFF / LOW / 【HI】
消防ヘリテレ無線設定 (⇒ P90)	OFF / LOW / 【HI】
消防無線設定 (⇒ P91)	OFF / LOW / 【HI】
レッカー無線設定 (⇒ P91)	OFF / LOW / 【HI】
高速管理車両無線設定 (⇒ P92)	OFF / LOW / 【HI】
警備無線設定 (⇒ P92)	OFF / LOW / 【HI】
タクシー無線設定 (⇒ P92)	OFF / LOW / 【HI】

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。
 ※ 【太字】は初期設定になります。

設定項目

表示設定

オービス警報表示設定 ©INCREMENT P CORP

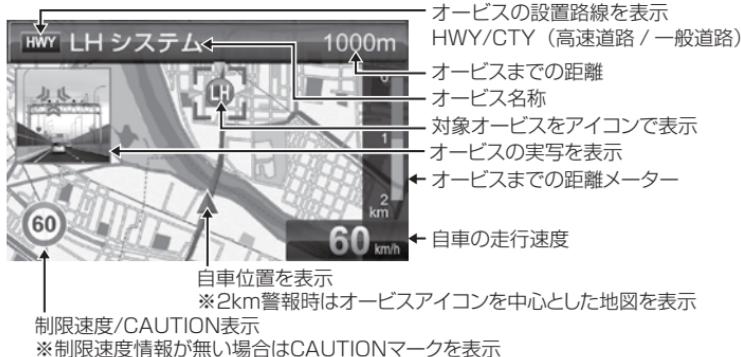
メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ オービス警報設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・オービス警報画面を ナビゲーションスコープ / スマート から 選択できます。
- ・お買い上げ時は、【ナビゲーションスコープ】に設定されています。

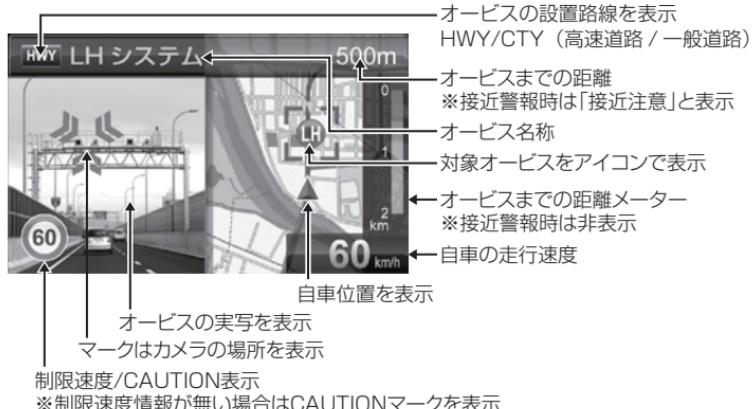
■ ナビゲーションスコープ

オービス (GPS) 警報時に実際の地図を表示して対象オービスと自車位置をわかりやすく表示します。

●2km警報(高速道路のみ)/1km警報時



●500m～接近警報時



※制限速度/CAUTION表示
※制限速度情報が無い場合はCAUTIONマークを表示

■ スマート

次警報予測表示エリアにオービス警報を表示します。



その他警報表示設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ その他警報設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・オービス警報以外の警報画面を スタンダード / シンプル / スマート から選択できます。
- ・お買い上げ時は、【スタンダード】に設定されています。

設定	内容	表示画面
スタンダード	警報内容を 3D でグラフィカルに表示します。	
シンプル	警報内容をワイヤーフレームでシンプルに表示します。	
スマート	警報内容を次警報表示エリアに表示します。	

設定項目

LED 点灯色設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ LED 点灯色設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・LED の点灯色をブルー / レッド / オレンジ / ホワイト / グリーンから選択できます。
- ・お買い上げ時は、【ブルー】に設定されています。

LED 表示設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ LED 表示設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・本体 LED の点灯パターンを設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【全連動】に設定されています。

◇ LED 点灯内容一覧

設定	待機時	警報時
全連動	速度により点灯色を 【グリーン / ブルー / オレンジ / レッド】 から切替え	警報に応じた色で点滅
速度連動	速度により点灯色を 【グリーン / ブルー / オレンジ / レッド】から切替え	
警報連動	LED 点灯色設定にて 設定した色で常に点灯	警報に応じた色で点滅
点灯色固定	LED 点灯色設定にて設定した色で常に点灯	
OFF	点灯しません	

◇速度連動設定時の点灯色切替え速度

LED 色	加速時	減速時
グリーン	~ 29km/h	20km/h ~
ブルー	30 ~ 59km/h	50 ~ 21km/h
オレンジ	60 ~ 99km/h	90 ~ 51km/h
レッド	100km/h ~	—

◇警報連動設定時の点灯 / 点滅色、点滅速度

警報	LED 色	点滅速度	警報	LED 色	点滅速度
オービス警報	レッド	速い	レーダー警報	レッド	速い
W オービス	レッド	速い	ステルス警報	レッド	速い
取締ポイント			カーロケ		
白バイ警戒エリア			350.1MHz		
N システム	オレンジ	中間	デジタル		
信号無視取締機ポイント			取締特小		
過積載取締機ポイント			署活系		
警察署エリア			ワイド		
交番エリア			警察活動		
高速道路交通警察隊エリア			警察ヘリテレ		
事故ポイント			新救急	オレンジ	中間
SA/PA/HO	グリーン	遅い	消防		
道の駅ポイント			消防ヘリテレ		
トンネルポイント			高速管理車両	グリーン	遅い
急カーブポイント			警備		
駐車監視エリア			レッカー		
分岐合流ポイント			タクシー		
逆走お知らせポイント			パトロールエリア	レッド	速い
消防署エリア	オレンジ	中間	取締ポイント回避	ブルー	点灯
踏切ポイント			カーロケ無線回避		
県境ポイント					
スクールエリア					
ゾーン 30	オレンジ	中間			
冠水エリア	グリーン	遅い			
ラウンドアバウト					

設定

ディマー設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ ディマー設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・オートディマー機能 (⇒ P23) の設定を、照度センサー / 時間 / AUTO / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。

設定項目

機能設定

ロードセレクト設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ ロードセレクト設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

・GPS 警報を行う走行エリアを ALL / CTY / HWY / AUTO から選択することができます。

・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。

・下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定を行なってください。

走行エリア設定		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
ALL	オールモード	ALL	一般道路／高速道路	—
CTY	シティーモード	CTY	一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード	HWY	高速道路のみ	5km/h 以下
AUTO	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える		—

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

△ 注意

オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS データを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。

そのため、下記のような場合など実際の走行道路と設定が異なる場合は、GPS 警報を行わないことがあります。

- ・高速道路走行中に渋滞などにより低速走行をしている場合。
- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

👉 アドバイス

リモコンで操作する場合、待機画面で【ロードセレクト】を短押しすることで直接走行エリアを変更することができます。



オービス接近警報設定

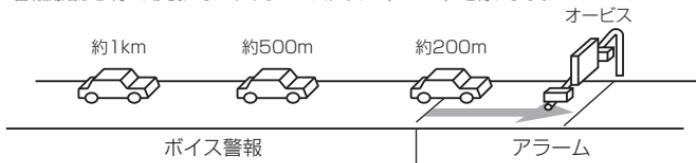
メインメニュー → 機能設定 → オービス接近警報設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・オービス接近アラームを行う距離を、オービス設置路線の制限速度および自車の走行速度によって切替えることができます。また、常に同じ距離でオービス接近アラームを行うように設定することもできます。
- ・お買い上げ時は、【固定】に設定されています。

■固定

200m地点からアラームによる警報を行います。

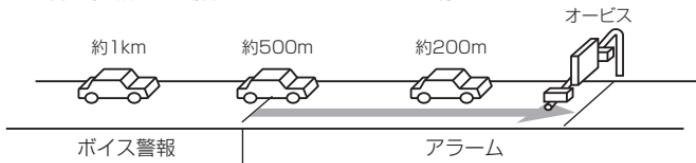
※警報開始から約10秒後にオートボリュームダウン（⇒P24）を行います。



■速度運動

- ・500m地点通過時の速度が制限速度を超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。
- ・制限速度以下の場合は、固定設定と同様200m地点からアラームによる警報を行います。
- ・制限速度情報が登録されていない場合は、一般道路：50km/h、高速道路：80km/hを超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

※速度運動に設定した場合、オートボリュームダウンは行いません。



速度運動に設定した場合、以下のように警報を行います。

制限速度情報	道路種類	走行速度	警報開始距離	
			500m 手前	200m 手前
登録あり	高速道路 / 一般道路	制限速度超過	アラーム	アラーム継続
		制限速度以下	ボイス警報	アラーム
登録なし	高速道路	80km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		80km/h 以下	ボイス警報	アラーム
	一般道路	50km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		50km/h 以下	ボイス警報	アラーム

設定項目

セーフティードライブサポート設定

メインメニュー → 機能設定 → セーフティードライブサポート設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

急加速や急減速など、一定以上の「G（加速・減速）」を検出すると音声でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。

- ・感度を 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感 / OFF の5段階から選択できます。
- ・お買い上げ時の感度は、【OFF】に設定されています。

状況	アナウンス内容
左右方向に G（急ハンドル）を検出した場合	急ハンドルを検知しました。
後方向に G（急加速）を検出した場合	急発進を検知しました。
前方向に G（急減速）を検出した場合	急ブレーキを検知しました。

ASC 設定

メインメニュー → 機能設定 → ASC 設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、[AT]に設定すると、低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報音をミュート（消音）し、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくなります。※警報画面表示は行います。
- ・お買い上げ時は、【AT】に設定されています。

● AUTO 設定

[AT]に設定することで、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節します。

車両状態		
受信感度	LOW	LOW ⇄ HI ⇄ S-HI ⇄ HYPER と車速に応じて受信感度が変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 (オート・センシティブ・コントロール)	自車の走行速度に合わせて設定を切替える	30km/h 未満	LOW
		30km/h ~ 60km/h 未満	HI
		60km/h ~ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ OBD II アダプター未接続で衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

● マニュアル設定

マニュアル設定することで、受信感度を固定することができます。

下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	LO
HII	郊外地	中速走行	HII
S-HII	郊外地・高速道路	中・高速走行	S-HII
HYPER	高速道路	高速走行	HYP

LSC 設定

メインメニュー → 機能設定 → LSC 設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞など車が低速走行時は、警報音を自動的にミュートする機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

- [ON] 低速走行時に GPS 警報、レーダー警報の警報音をミュート
 [ALL ON] 低速走行時に GPS 警報、レーダー警報、および無線警報の警報音をミュート
 [OFF] 走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 (ロー・スピード・キャンセル)	自車の走行速度が 30km/h 以下の場合、警報音をミュートする

● LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～30Km/h	LSC	しない
	30Km/h 以上	LSC	する
LSC 機能を OFF または OBD II アダプター未接続で衛星を受信していない時		LSC	する

設定項目

アナウンス設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ アナウンス設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・アナウンス音声を男性／女性 1／女性 2 から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【女性 1】に設定されています。

時報設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 時報設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・時報をボイス+チャイム／ボイス／チャイム／OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ボイス+チャイム】に設定されています。

アラーム設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ アラーム設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・レーダー警報およびオービス接近時の警報音をブザー 1／ブザー 2／ブザー 3／メロディ／ナレーションのいずれかで鳴らすことができます。
- ・お買い上げ時は、【BZ1】に設定されています。

[BZ1・2・3 (ブザー)] 警報音をブザーで鳴らします

[ML (メロディ)] 警報音をメロディ音 [情熱大陸] で鳴らします

[NA (ナレーション)] 警報を音声アナウンスでお知らせします

レーダーキャンセルポイント検知設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ レーダーキャンセルポイント検知設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・レーダーキャンセルポイント検知設定 (⇒ P38) の動作を ON／OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

対向車線オービスキヤンセル設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 対向車線オービスキヤンセル設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・対向車線オービスキヤンセル設定 (⇒ P38) の動作を ON／OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

エフェクト設定

メインメニュー → 機能設定 → エフェクト設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

警報時の効果音と音声アナウンスの組み合わせを OFF / エフェクト1 / エフェクト2 から選択することができます。

項目	OFF (初期設定)	エフェクト1	エフェクト2
オービス / ダブルオービス		効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス
N システム			
取締ポイント			
信号無視取締機ポイント			
過積載取締機ポイント			
白バイ警戒エリア			
警察署エリア			
交番エリア			
高速道路交通警察隊エリア			
事故ポイント			
SA/PA/HO			
道の駅ポイント	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
急カーブポイント			
トンネルポイント			
分岐・合流ポイント			
駐車監視エリア			
逆走お知らせポイント			
消防署エリア			
スクールエリア			
踏切ポイント			
ゾーン 30			
冠水エリア			
ラウンドアバウト			
県境ポイント	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	
カーポケ無線			
350.1 無線			
デジタル無線			
署活系無線			
ワイド無線			
取締特小無線			
警察活動無線			
警察ヘリテレ無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
パトロールエリア			
新救急無線			
消防ヘリテレ無線			
消防無線			
レッカー無線			
高速管理車両無線			
警備無線			
タクシー無線			

設定項目

操作音設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 操作音設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・操作時の確認音の ON/OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

オープニング音設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ オープニング音設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・オープニング効果音の ON/OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

お知らせ設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ お知らせ設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・電源 ON 時のあいさつアナウンスや衛星受信・未受信時のアナウンスなどの ON/OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

◇ ON/OFF されるアナウンス

状態	アナウンス内容
衛星受信	衛星を受信しました
衛星未受信	衛星を受信できません
起動後、2 時間経過	運転時間が 2 時間になりました そろそろ休憩してください
走行エリアの切替えアナウンス (オートモード設定時)	(ハイウェイ / シティー / オール) モードに切替えます
あいさつアナウンス	※下記表参照

電源 ON 時のあいさつアナウンスは起動時刻により切替わります。

起動時刻	アナウンス内容
4:00 ~ 9:59	おはようございます
10:00 ~ 17:59	こんにちは
18:00 ~ 3:59	こんばんは

セーフモード設定

メインメニュー → 機能設定 → セーフモード設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・セーフティーウィーク期間中にセーフモードの設定が ALL ON の場合は、自動的にオールオンモード設定に切替える設定です。
- ・セーフモード期間中に電源が入ると、音声アナウンスと画面表示を行います。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

ALL ON.....電源が入ると音声アナウンスと画面表示をして、セーフティーウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。

ON.....電源が入ると音声アナウンスと画面表示をします。セーフティーウィーク期間中でもマニュアルモードの設定した状態を保持します。

OFF.....電源が入っても音声アナウンスと画面表示はしません。セーフティーウィーク期間中でもおまかせモード又はマニュアルモードの設定した状態を保持します。

セーフティーウィーク	期間(※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日～4月15日 ※統一地方選挙のある年は5月11日～5月20日に変更となります。	春の交通安全運動期間です 
秋の交通安全運動期間	9月21日～9月30日	秋の交通安全運動期間です 
年末年始取締強化運動期間	12月15日～1月5日	年末年始取締強化運動期間です 

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

設定項目

車両総重量設定

メインメニュー → 機能設定 → 車両総重量設定 詳しい設定操作はP52を参照ください。

車両総重量を設定すると、『パワーチェック』画面で自車のおおよその馬力を表示することができます。

下記表を参考に自車の車両総重量に近い設定を選択してください。

お買い上げ時は、【小型車】に設定されています。

設定	車両総重量の目安
軽自動車	～1250kg
小型車	1251～1750kg
中型車	1751～2250kg
大型車	2251kg～

重量を入力して設定する

車検証などに記載されている車両総重量を入力して設定してください。

- 【入力】をタッチする。

リモコン / で選択し、で決定する



- 数字をタッチして車両重量を入力し、
【登録】をタッチする。

リモコン / / / で選択し、
で決定する



- 入力した車両重量が左上の登録重量に
表示される。



注意

規定外の重量を入力した場合、右記エラー画面が表示されます。
車両重量は100kg～5000kgの範囲で入力してください。



GPS 設定

GPS 警報画面について

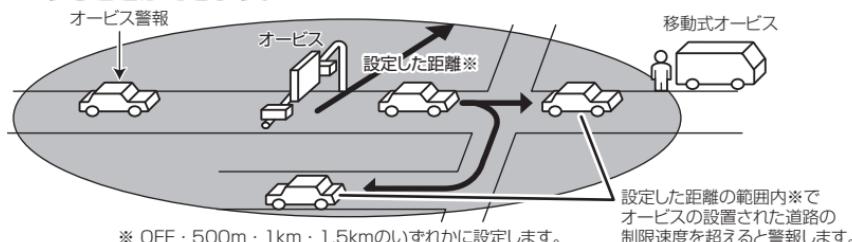


ダブルオービス設定



メインメニュー → GPS 設定 → W オービス設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- 一般道路上のオービスポイントを通過後、設定した距離の範囲内でオービスの設置された道路の制限速度以上で走行するとお知らせします。
- オービスポイント通過後の距離は 500m / 1km / 1.5km / OFF から選択することができます。



アナウンス	表示画面
効果音、この先ダブルオービスにご注意ください。	

△ 注意

- 設定した距離の範囲内で信号などにより停止 (5km/h 以下) した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。
- オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えるとダブルオービスの警報を行います。

設定項目



N システム /NH システム設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ N システム設定

詳しい設定操作は P52 を
参照ください。

N システム /NH システムポイントに接近するとお知らせします。

※ 対向車線上の N システム / NH システムへの警報は行いません。

※ 衛星からの測位信号が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。

※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。



アナウンス	表示画面
効果音、この先（高速道）N システムがあります。	

⚠ 注意

警報を行う距離は、対象とする N システム / NH システムからの直線距離です。
道路の高低差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。



取締ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 取締ポイント設定

詳しい設定操作は P52 を
参照ください。

過去に検問や取締りの事例があるポイントが予め本機に登録してあり、取締ポイントに接近すると約 200m ~ 1km の間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。

- [速度取締り] ネズミ捕りなどの取締りをおもに行なっているポイント
- [検問取締り] 飲酒 / シートベルト / 携帯電話などの取締りをおもに行なっているポイント
- [交通取締り] 一時停止無視や信号無視などの取締りをおもに行なっているポイント
- [その他取締り] 上記以外の取締りを行なっているポイント ※高速道路上の取締ポイントはその他取締りとして警報を行います。
- [重点取締り] 上記取締ポイントが 2 つ重なっている場合に警報
- [最重点取締り] 上記取締ポイントが 3 つ以上重なっている場合に警報

状況	アナウンス	表示画面
速度 / 検問 / 交通 /	効果音、この先 一般道 [速度 / 検問 / 交通] 取締りにご注意ください。	
重点 / 最重点	効果音、この先 一般道 [重点 / 最重点] 取締りポイントがあります。 ご注意ください。	
その他	効果音、この先 (高速道) 取締りにご注意ください。	
回避	効果音、[速度 / 検問 / 交通 / 重点 / 最重点] (※1) 取締を回避しました。	

※ 1 その他取締り警報時は種別のアナウンスを行いません。

⌚ アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。

《取締アイコン一覧》

	速度・移動式オービス取締り		過積載取締り
	飲酒取締り		通行区分違反取締り
	シートベルト・携帯電話取締り		右折禁止取締り
	一時停止取締り		歩行者用道路徐行違反取締り
	信号無視取締り		その他取締り

設定項目



信号無視取締機ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 信号無視取締機設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・信号無視監視機が設置されている交差点で、信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている信号無視取締機ポイントに接近すると約 200m ~ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 一般道 信号無視取締機にご注意ください。	

※ 走行エリア (⇒ P62) がハイウェイモード以外の時に有効です。



過積載取締機ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 過積載取締機設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・過積載取締機が設置されている路線で、車両の積載量を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている過積載取締機ポイントに接近すると約 200m ~ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 (高速道) 過積載取締機にご注意ください。	



白バイ警戒エリア設定

メインメニュー ⇒ **GPS 設定** ⇒ **白バイ警戒エリア設定** 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

状況	アナウンス	表示画面
通常	効果音、この先 白バイ取締りにご注意ください。	
重点	効果音、この付近 白バイ重点警戒エリアです。 取締りにご注意ください。	

アドバイス

- ・白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行なったあと、一定の無線を受信した際に警報を行います。
- ・LSC 機能（⇒ P65）の設定が【ON】で LSC 機能が作動中の場合、白バイ警戒エリアの警報音は LSC 機能によってミュートされますが、白バイ重点警戒エリアの警報は無線による警報のため、ミュートされません。
- ※ LSC 機能の設定が【ALL ON】で LSC 作動中の場合は、白バイ警戒エリア、白バイ重点警戒エリアともに警報音がミュートされます。

警察署エリア設定



メインメニュー ⇒ **GPS 設定** ⇒ **警察署エリア設定** 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 警察署エリアです。	

※ 走行エリア（⇒ P62）がハイウェイモード以外の時に有効です。

設定項目



交番エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 交番エリア設定

詳しい設定操作は P52 を
参照ください。

本機に登録されている交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 交番があります。	

※ 走行エリア（⇒ P62）がハイウェイモード以外の時に有効です。



高速道路交通警察隊エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 高速道路交通警察隊エリア設定

詳しい設定操作は P52 を
参照ください。

本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 高速道路交通警察隊エリアです。	

事故ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 事故ポイント設定

詳しい設定操作は P52 を
参照ください。

本機に登録されている事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先（一般道）事故多発地点です。	



SA/PA/HO 設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ SA/PA/HO 設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスの位置情報を予め本機に登録しており、サービスエリアまたはパーキングエリアに接近すると、2km 手前でお知らせします。

状況	アナウンス	表示画面
SA	効果音、この先 高速道 サービスエリアがあります。	
PA	効果音、この先 高速道 パーキングエリアがあります。	
HO	効果音、この先 高速道 ハイウェイオアシスがあります。	SA PA HO

※ 走行エリア (⇒ P62) がシティーモード以外の時に有効です。

道の駅設定



メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 道の駅設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

本機に登録されている道の駅付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近、一般道 道の駅があります。	

※ 走行エリア (⇒ P62) がハイウェイモード以外の時に有効です。

設定項目



急カーブ設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ **急カーブ設定** 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

本機に登録されている急カーブ付近に接近(約 300m)すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道（※ 1）急カーブです。	

※ 走行エリア（⇒ P62）がシティモード以外の時に有効です。

※ 1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意

- 全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



トンネルポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ **トンネルポイント設定** 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

本機に登録されているトンネル付近に接近(約 1km)すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道 (※ 1) トンネルがあります。	

※ 走行エリア（⇒ P62）がシティモード以外の時に有効です。

※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続する のいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意

- 全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



県境設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 県境設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

県境付近に接近（約 1 km）すると、都道府県をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、（※ 1）です。	

※ 1 都道府県をアナウンスします。

△ 注意

全ての県境で警報するわけではありません。また、山間部やトンネル出口付近など、衛星の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。

分岐 / 合流設定



メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 分岐 / 合流設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

本機に登録されている分岐合流付近に接近（約 500m）すると、お知らせします。

状況	アナウンス	表示画面
分岐	効果音、この先 高速道 分岐があります。	
合流	効果音、この先 高速道 合流があります。	

※ 走行エリア（⇒ P62）がシティーモード以外の時に有効です。

△ 注意

- 全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO・インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することができます。
- ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することができます。

設定項目



駐車監視エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 駐車監視エリア設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

各警察より発表される「最重点地域」、「重点地域」を基に、弊社調査による監視(駐禁)エリアが登録されています。監視エリア付近に接近するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、駐車監視エリアです。	

- ※ 走行エリア (⇒ P62) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内のアイコン表示部 (⇒ P21) に「駐禁アイコン」が表示されます。駐車監視エリアとゾーン 30 (⇒ P83) が重複する場合は、ゾーン 30 が表示されます。



△ 注意
・全ての監視エリアで警報するわけではありません。
・衛星の受信状況により実際の監視エリアと異なる場所で警報することがあります。



消防署エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 消防署エリア設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

本機に登録されている消防署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 消防署があります。	

- ※ 走行エリア (⇒ P62) がハイウェイモード以外の時に有効です。



逆走お知らせ設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 逆走お知らせ設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や、入口から本線に合流しようとすると、お知らせします。

《出入口が別方向の場合》

サービスエリアなどで停車後、20km/h 以上でサービスエリアなどの入口に向かって走行（逆走）すると警報を行います。逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。

アナウンス	表示画面
効果音、逆走注意 進行方向をご確認ください。	

※ 警報中に、逆方向への走行から順方向への走行になった場合、警報画面の標識イラスト部分が切替わります。



《出入口が同じ方向の場合》

サービスエリアなどで停車した時に警報を行います。

その後発進し、20km/h 以上になった場合に、再度警報を行います。

アナウンス	表示画面
効果音、逆走注意 進行方向をご確認ください。	

△ 注意

逆走お知らせ警報とオービス警報が重なる場所ではオービス警報が優先されるため、逆走お知らせ警報を行いません。ご注意ください。

※ 走行エリア（⇒ P62）および LSC の設定（⇒ P65）に関わらず、警報を行います。

設定項目



スクールエリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ スクールエリア設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

本機に登録されている小学校、中学校、高校付近を 7:00～9:00、12:00～18:00 に接近（約 200m）するとお知らせします。

※ 土曜日、日曜日は警報を行いません。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 スクールエリアです。 安全運転を心がけましょう。	

※ 走行エリア（⇒ P62）がハイウェイモード以外の時に有効です。



踏切ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 踏切ポイント設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

本機に登録されている踏切付近に接近（約 200m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 踏切があります。	

※ 走行エリア（⇒ P62）がハイウェイモード以外の時に有効です。



誤警報キャンセルエリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 誤警報キャンセルエリア設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

レーダー波の誤警報を行う地点をあらかじめ本機に登録してあり、誤警報キャンセルエリア内でレーダー波を受信した際に、自動的にミュートを行う機能です。



ゾーン30設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ ゾーン30設定 詳しい設定操作はP52を参照ください。

各警察より発表されるゾーン30が登録されています。ゾーン30付近に接近するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 ゾーン30です。 安全運転を心掛けましょう。	

※ ゾーン30内を走行中は、待機画面内のアイコン表示部(⇒P21)に「ゾーン30アイコン」が表示されます。ゾーン30と駐車監視エリア(⇒P80)が重複する場合は、ゾーン30が表示されます。



△ 注意

- 全てのゾーン30で警報するわけではありません。
- 衛星の受信状況により実際のゾーン30と異なる場所で警報することがあります。

アドバイス

ゾーン30とは

生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的として、区域（ゾーン）を定めて時速30キロの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における速度抑制や、ゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制等を図る生活道路対策です。

設定項目



冠水エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 冠水エリア設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

本機に登録されている冠水エリア付近に接近（約 100m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 冠水エリアがあります。	



ラウンドアバウト設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ ラウンドアバウト設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

本機に登録されているラウンドアバウトに接近（約 100m）するとお知らせします。

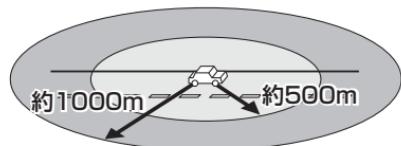
アナウンス	表示画面
効果音、この付近 ラウンドアバウトがあります。 進行方向をご確認ください。	

無線設定

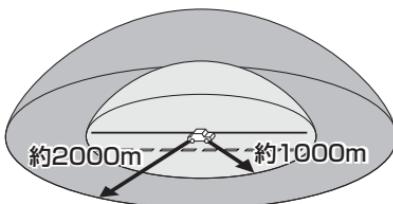
- 本製品は、各種無線の受信感度を OFF/LOW/HI に設定することができます。
- 下図の受信感度（距離）は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

[LOW] 設定時

[HI] 設定時



カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、
取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、
警察活動、警備、タクシーの各無線



警察/消防ヘリテレ無線

注意

- 放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤作動する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。
- 使用状況、走行状態、製品取付位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。

無線警報画面について



設定項目

カーロケ無線設定（カー・ロケーター・システム）

メインメニュー → 無線設定 → カーロケ無線設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

緊急車両に装備された GPS 受信機より算出された位置データを、各本部の車両管理センターへ定期的に送信する無線です。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～カーロケ無線を受信しました。	
近い	効果音～カーロケ無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	 LEVEL 1 LEVEL 3 LEVEL 4
接近	効果音～カーロケ無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	遠い ~ 近い ~ 接近
回避	効果音～カーロケ無線を回避しました。	 LEVEL

⚠ 注意

- ・ カー・ロケーター・システムは間欠で送信されるため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・ 緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化するため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・ 緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わないため、本製品での受信はできません。

- ※ カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケーター無線を受信できません。
- ※ カーロケーターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承願います。また、新システムが導入された地域ではカーロケーター無線の警報ができません。

350.1MHz 無線設定（取締用連絡無線）

メインメニュー → 無線設定 → 350.1MHz 無線設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

取締用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締りなどで使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。



アナウンス	表示画面
効果音～通話音声（デジタル信号はノイズ）～ 350.1 無線を受信しました。	

デジタル無線設定

メインメニュー → 無線設定 → デジタル無線設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

各警察本部と移動局（緊急車両など）とが行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～デジタル無線を受信しました。	
近い	効果音～デジタル無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音～デジタル無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	 遠い ~ 近い ~ 接近

設定項目

署活系無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 署活系無線設定

詳しい設定操作は P52 を
参照ください。

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。

アナウンス	表示画面
効果音～署活系無線を受信しました。	

ワイド無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ ワイド無線設定

詳しい設定操作は P52 を
参照ください。

警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～ワイド無線を受信しました。	
近い	効果音～ワイド無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音～ワイド無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	<p>遠い ~ 近い ~ 接近</p>

取締特小無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 取締特小無線設定

詳しい設定操作は P52 を
参照ください。

シートベルト、一旦停止など取締現場では通常 350.1MHz 無線を使用しますが、取締の連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 取締特小無線を受信しました。	

警察活動無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 警察活動無線設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～警察活動無線を受信しました。	

パトロールエリア設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ パトロールエリア設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

アナウンス	表示画面
効果音～パトロールエリアです。ご注意ください。	

アドバイス

- 受信感度の調整はありません。カーポケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になつていないと、パトロールエリア警報は行いません。
- 必ず検問、取締などを行なっているとは限りません。

設定項目

警察／消防ヘリテレ無線設定

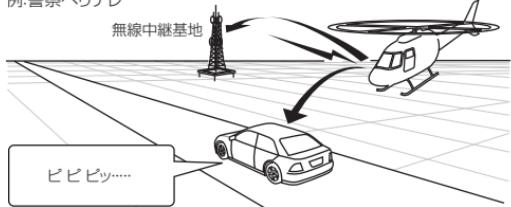
メインメニュー → 無線設定 → 警察ヘリテレ無線設定

メインメニュー → 無線設定 → 消防ヘリテレ無線設定

詳しい設定操作は P52 を参照ください。

- ・警察ヘリテレは主に事件・事故などの情報収集、取締りなどの時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。
- ・消防ヘリテレは火事などの事故処理や連絡用として使われています。

例：警察ヘリテレ



※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていないため、本製品では受信できないことがあります。

※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ受信することができます。

※送信電波の中継基地周辺ではヘリコプターの接近に関わらず受信することがあります。(警察ヘリテレのみ)

受信種類	アナウンス	表示画面
警察ヘリテレ	効果音～通話音声～ 警察ヘリテレ無線を 受信しました。	
消防ヘリテレ	効果音～通話音声～ 消防ヘリテレ無線を 受信しました。	

新救急無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 新救急無線設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 新救急無線を受信しました。	

消防無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 消防無線設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 消防無線を受信しました。	

レッカー無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ レッカー無線設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。

※ 一般的な業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ レッカー無線を受信しました。	

設定項目

高速管理車両無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 高速管理車両無線設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用します。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 高速管理車両無線を受信しました。	

警備無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 警備無線設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

各地の警備会社が使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 警備無線を受信しました。	

タクシー無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ タクシー無線設定 詳しい設定操作は P52 を参照ください。

各地のタクシー会社が使用する無線です。

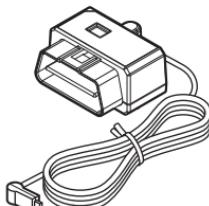
アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ タクシー無線を受信しました。	

OBD IIアダプター（オプション）を使用する

OBD IIアダプターを使用し、取付ける

別売オプションの「OBD IIアダプター」を使用することで、待機画面に車両のOBD II情報を表示させたり、トンネル内などの衛星からの信号を受信できないような場所でも、OBD IIからの速度情報により、速度表示や正確な警報を行うことができるようになります。

OBD IIアダプター



OBD IIアダプターを接続する際は、ディップスイッチの設定が必要です。ディップスイッチの設定方法はOBD IIアダプターの取扱説明書をご確認ください。

また、『対応車両』および『車種別のディップスイッチの設定内容』はOBD IIアダプター適合表をご確認ください。

● OBD IIとは

On-Board Diagnostics IIの略称で、車載式故障診断システムのことと言います。車両のコネクターより車両のエラーコード（本製品では表示を行いません）の他、車速や回転数等の情報を車両のセンサーから得ることができます。

● OBD IIアダプターの種類

本製品は、OBD2-R1とOBD2-R2のどちらも使用することができますが、一部の項目はOBD2-R1では表示できません。（⇒P101）

△ 注意

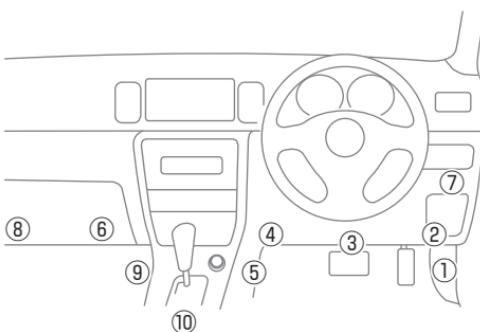
- ・OBD IIアダプターは適合する車両のみ接続できます。また、OBD IIアダプターを接続しても、車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目があります。詳しくは弊社ホームページのOBD IIアダプター適合表をご確認ください。
- ・適合車両の場合でも、各種警告灯が点灯する場合や、装着している電装品によってはレーダー本体または車両機能が正常に動作しない場合があります。（車両OBDに接続する他の電装品、一部ディーラーオプションのセキュリティシステムなど）
- ・弊社対応製品のみ接続することができます。その他の製品に接続して発生した製品の故障、破損などに関しては一切責任を負いません。

⌚ アドバイス

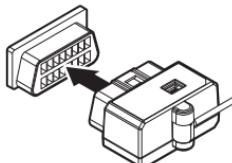
- ・車両により、キーOFF後に再度本製品の電源がONになる場合がありますが、異常ではありません。しばらくすると電源はOFFになります。
- ・初めてOBD IIアダプターの接続を行なった際、車両によっては本製品が起動するまでに数秒～数分かかる場合があります。
- ・ACC ONではレーダーの電源は入りません。

OBD II アダプター（オプション）を使用する

車両 OBD II コネクター位置



番号	場所
①	アクセルペダル脇
②	運転席足元右側
③	運転席足元中央
④	運転席足元左側
⑤	センターコンソール右側
⑥	助手席足元右側
⑦	ステアリング右脇パネル裏側
⑧	助手席足元左側
⑨	センターコンソール左側
⑩	センターコンソール下



上記①～⑩の位置で車両 OBD II コネクターを探して接続を行なってください。
車両によってはカバーが付いていたり、コンソール内に存在する場合があります。

⚠ 警告

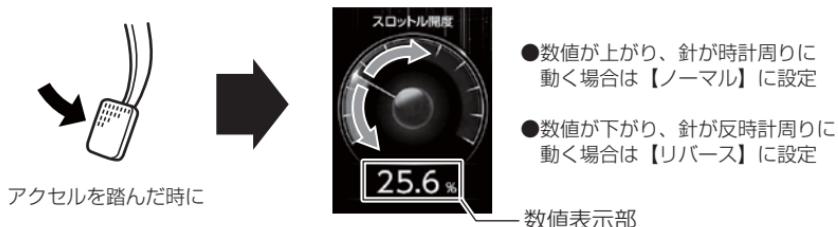
- ・アクセルやブレーキなどのペダル操作や、ハンドル操作などの運転操作の妨げになるような配線は行わないでください。事故や怪我の原因となります。
- ・ドアや車両金属部などに挟み込まないように配線を行なってください。

⚠ 注意

- ・車両 OBD II コネクターにカバーが付いている場合、OBD II アダプターを取付けることにより、カバーが閉まらなくなることがあります。
- ・OBD II アダプターを接続する際は、必ずキーを抜いた状態、または車両電源が OFF の状態で行なってください。故障の原因となります。
- ・初めて OBD II アダプターの接続を行なった際、車両によっては本製品が起動するまでに数秒～数分かかる場合があります。

スロットルタイプを設定する

車両により、アクセルを踏んだ時にスロットル開度の数値が下がる場合があります。その場合、スロットルタイプの設定を行なってください。



設定方法

- OBD II設定メニューを開き、【スロットルタイプ】をタッチする。

リモコン / で選択し、 で決定する



- 【ノーマル】または【リバース】を選択する。

リモコン / で選択し、 で決定する



- 【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。

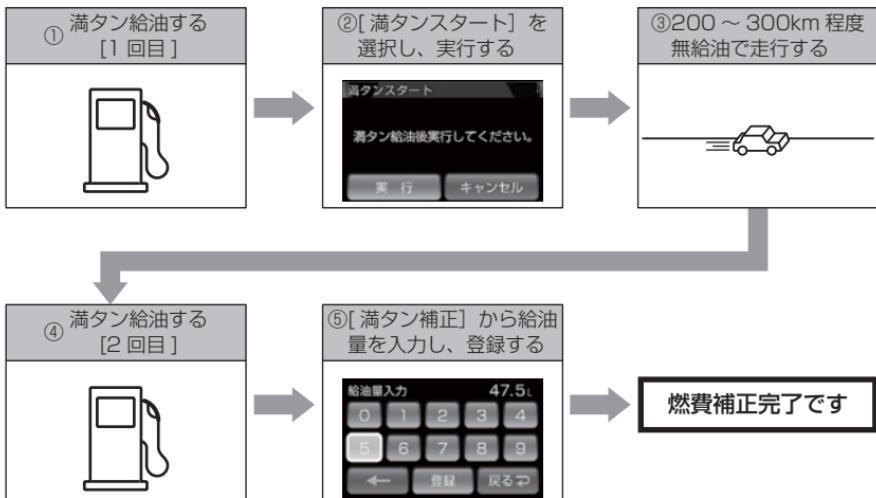
リモコン を長押しで待機画面に戻る

- 【戻る】をタッチ（リモコンでは を短押し）すると一つ前の画面に戻ります。
- 続けて別項目を設定することもできます。

OBD IIアダプター（オプション）を使用する

燃費情報を補正する

お買い上げ時の状態では本製品に表示される燃費情報に誤差があります。より正確な燃費情報を表示するために、『満タンスタート』および『満タン補正』を行い、誤差を補正してください。



△ 注意

- ・実際の走行距離と給油量から計算した燃費と本製品の燃費情報は、計算方法が異なるため必ず一致するものではありません。
- ・車両によって燃費情報を表示できない車両があります。詳しくは弊社ホームページのOBD IIアダプター適合表をご確認ください。

☞ アドバイス

ご購入後初めて補正を行なった場合、補正するまでの燃費情報などは初期値の燃費係数により算出されているため、『OBD IIデータの初期化（⇒P99）』を行うことをお勧めします。
『OBD IIデータの初期化（⇒P99）』を行なっても補正された燃費係数は初期化されないため、より実測に近い生涯燃費の値が表示されます。

補正方法

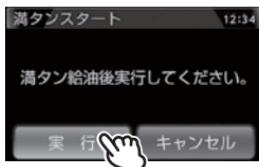
1. 満タン給油する。
2. OBD II設定メニューを開き、【満タンスタート】をタッチする。

リモコン  で選択し、 で決定する



3. 確認画面で【実行】をタッチする。

リモコン  で決定する



4. 無給油で200～300km程度走行する。

5. 満タン給油する。

6. OBD II設定メニューを開き、【満タン補正】をタッチする。

リモコン  で選択し、 で決定する



7. 数字をタッチして5. の給油量を入力し、【登録】をタッチする。

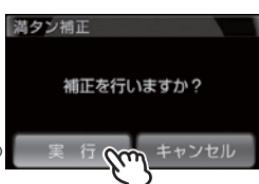
リモコン  /  /  /  で選択し、 で決定する



8. 確認画面で【実行】をタッチすることで補正完了です。

リモコン  を短押しする

*キャンセルする場合は、 を短押しする



OBD II アダプター（オプション）を使用する

累積データを初期化する

各表示項目の累積数値に関するデータのみ初期化します。

※ 『平均燃費』および表示項目のタイトルに『累積』と付いている項目が対象です。
詳しくは表示項目詳細（⇒ P101～104）をご確認ください。

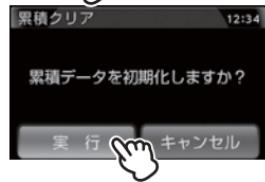
1. OBD II 設定メニューを開き、【累積クリア】をタッチする。

リモコン を2回押して選択し、
 で決定する

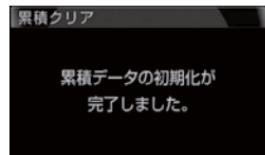


2. 確認画面で【実行】をタッチする。

リモコン を短押しする
※キャンセルする場合は、 を短押しする



3. 効果音と画面表示がされれば初期化完了です。



OBD II データを初期化する

OBD II データすべてを初期化し、お買い上げ時の状態に戻します。

アドバイス

- 補正した燃費係数は初期化されません。
- 補正した燃費係数やレーダー本体の設定、登録したポイントなど本製品のすべてのデータを初期化する場合は、オールリセット（⇒ P108）を行なってください。

- OBD II 設定メニューを開き、【データクリア】をタッチする。

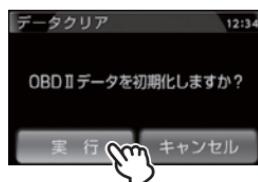
リモコン  で選択し、 で決定する



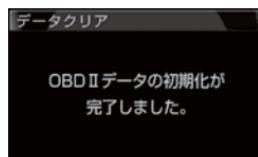
- 確認画面で【実行】をタッチする。

リモコン  を短押しする

※キャンセルする場合は、 を短押しする



- 効果音と画面表示がされれば初期化完了です。



OBD IIアダプター（オプション）を使用する

ハイブリッド車の出力表示を補正する

ハイブリッド車の表示項目において、表示されている数値と実際の数値が著しく異なる場合に、表示する数値の補正を行うことができます。

※ OBD2-R2 をトヨタハイブリッド車で使用した場合の一部項目のみが対象です。
詳しくは表示項目詳細（⇒ P101～104）をご確認ください。

手順

- 1.OBD II設定メニューを開き、
【ハイブリッドパワー補正】をタッチする。

リモコン / で選択し、 で決定する



- 2.補正值を選択する。

リモコン / で選択し、 で決定する



- 3.【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。

リモコン を長押しで待機画面に戻る

- ・【戻る】をタッチ（リモコンでは を短押し）すると一つ前の画面に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。

表示項目詳細

付属のシガープラグコードを使用して接続した場合と、別売オプションのOBD IIアダプター（OBD2-R1/OBD2-R2）を使用して接続した場合で、表示できる項目が異なります。

● 項目アイコン内容

OBDII : OBD IIアダプター（OBD2-R1/OBD2-R2）接続時のみ表示を行います。

HYBRID : OBD2-R2 および対応車両接続時のみ表示を行います。対応車両につきましては、弊社ホームページのOBD IIアダプター適合表をご確認ください。

● クリアタイプ記号内容

△：電源ON/OFFにて初期化

○：【累積クリア】および【データクリア】にて初期化

☆：【データクリア】にて初期化

項目	クリアタイプ	単位	内容
001 時計	—	時分	現在の時間を表示
002 カレンダー	—	年月日	現在の日付を表示
003 スピード	—	km/h	現在の車速を表示
004 コンパス	—	°	自車の進行方向を表示
005 標高	—	m	現在地の標高を表示
006 車両電圧	—	V	車両の電圧を表示
007 衛星受信数	—	基	衛星の受信数および位置を表示
008 走行距離	△	km	電源ONから現在までの走行距離
009 累積走行距離	○	km	[走行距離]の累積値
010 生涯走行距離	☆	km	[走行距離]の総累積値
011 レーダースキャン	—	—	自車位置と取締ポイントの位置関係を表示
012 ドライブインフォ	—	km/h	速度の変化をグラフで表示
013 パワーチェック	—	PS	現在の馬力を表示
014 Gモニター	—	G	Gセンサーの動きを表示
015 瞬間燃費 OBDII	—	km/l	現在の燃費
016 平均燃費 OBDII	○	km/l	[今回燃費]の累積平均値
017 今回燃費 OBDII	△	km/l	電源ONから現在までの平均の燃費
018 生涯燃費 OBDII	☆	km/l	[今回燃費]の総累積平均値
019 一般道平均燃費 OBDII ※ 5	△	km/l	一般道での平均燃費
020 高速道平均燃費 OBDII ※ 5	△	km/l	高速道での平均燃費
021 移動平均燃費 OBDII	△	km/l	走行中の平均燃費(アイドリング時を除いた平均燃費)
022 燃料流量 OBDII	—	ml/m	現在の燃料流量
023 平均燃料流量 OBDII	△	ml/m	電源ONから現在までの[燃料流量]の平均値
024 最大燃料流量 OBDII	△	ml/m	電源ONから現在までの[燃料流量]の最大値
025 エンジン水温 OBDII	—	℃	エンジン冷却水温度
026 最高エンジン水温 OBDII	△	℃	[エンジン水温]の最高値

付録

項目	クリア タイプ	単位	内容
027 吸気温度 OBDII	—	°C	エンジン吸入空気温度
028 最高吸気温度 OBDII	△	°C	[吸気温度]の最高値
029 外気温度 OBDII ※ 4	—	°C	車外の気温
030 最高外気温度 OBDII	△	°C	[外気温度]の最高値
031 インマニ圧(相対圧) OBDII ※ 2	—	kpa	インマニ相対圧を表示
032 最高インマニ圧(相対圧) OBDII	△	kpa	[インマニ圧(相対圧)]の最高値
033 インマニ圧(絶対圧) OBDII ※ 3	—	kpa	インマニ絶対圧を表示
034 最高インマニ圧(絶対圧) OBDII	△	kpa	[インマニ圧(絶対圧)]の最高値
035 ブースト圧(絶対圧) OBDII ※ 3	—	kpa	ブースト絶対圧を表示
036 最高ブースト圧(絶対圧) OBDII	△	kpa	[ブースト圧(絶対圧)]の最高値
037 回転数 OBDII	—	rpm	エンジン回転数
038 平均回転数 OBDII	△	rpm	[回転数]の平均値
039 最高回転数 OBDII	△	rpm	[回転数]の最高値
040 アイドリングストップ時間 OBDII	△	時分秒	電源ONから現在までのアイドリングストップ合計時間
041 アイドリングストップ回数 OBDII	△	回	電源ONから現在までのアイドリングストップ合計回数
042 累積アイドリングストップ時間 OBDII	○	時間	[アイドリングストップ時間]の累積値
043 累積アイドリングストップ回数 OBDII	○	回	[アイドリングストップ回数]の累積値
044 平均速度	△	km/h	電源ONから現在までの平均速度
045 累積平均速度	○	km/h	[平均速度]の累積平均値
046 生涯平均速度	☆	km/h	[平均速度]の総累積平均値
047 最高速度	△	km/h	電源ONから現在までの最高速度
048 5秒速度	△	km/h	0km/hから加速して5秒後の走行速度
049 平均5秒速度	△	km/h	[5秒速度]の平均値
050 最高5秒速度	△	km/h	[5秒速度]の最高値
051 スロットル開度 OBDII ※ 1	—	%	現在のスロットル開度
052 平均スロットル開度 OBDII	△	%	[スロットル開度]の平均値
053 最高スロットル開度 OBDII	△	%	[スロットル開度]の最高値
054 点火時期 OBDII	—	°	エンジン点火プラグの点火時期
055 MAF(エンジン吸気流量) OBDII	—	g/s	エンジン吸入空気量
056 インジェクション噴射率 OBDII	—	%	インジェクターからの燃料噴射率
057 インジェクション噴射時間 OBDII	—	ms	インジェクターからの燃料噴射時間
058 消費燃料 OBDII	△	L	電源ONから現在までの消費燃料
059 生涯消費燃料 OBDII	☆	L	[消費燃料]の総累積値
060 運転時間	△	時分	電源ONから現在までの時間
061 累積運転時間	○	時間	[運転時間]の累積平均値
062 生涯運転時間	☆	時間	[運転時間]の総累積平均値
063 行走時間	△	時分	電源ONから現在までの1km/h以上で走行している時間
064 累積走行時間	○	時間	[走行時間]の累積平均値
065 生涯走行時間	☆	時間	[走行時間]の総累積平均値
066 アイドリング時間	△	時分	電源ONで停車している時間
067 アイドリング比率	△	%	電源ONから現在までのアイドリング時間の比率
068 60秒速度	△	km/h	0km/hから加速して60秒後の走行速度

項目	クリア タイプ	単位	内容
069	平均 60 秒速度	△	km/h [60 秒速度] の平均値
070	最高 60 秒速度	△	km/h [60 秒速度] の最高値
071	一般道平均速度 ≈ 5	△	km/h 電源 ON から現在までの一般道平均速度
072	累積一般道平均速度	○	km/h [一般道平均速度] の累積平均値
073	生涯一般道平均速度	☆	km/h [一般道平均速度] の総累積平均値
074	高速道平均速度 ≈ 5	△	km/h 電源 ON から現在までの高速道平均速度
075	累積高速道平均速度	○	km/h [高速道平均速度] の累積平均値
076	生涯高速道平均速度	☆	km/h [高速道平均速度] の総累積平均値
077	0-20km/h 加速時間	△	時分秒 停車状態から 20km/h までにかかった時間
078	0-20km/h 平均加速時間	△	時分秒 [0-20km/h 加速時間] の平均値
079	0-20km/h 最短加速時間	△	時分秒 [0-20km/h 加速時間] の最短値
080	0-40km/h 加速時間	△	時分秒 停車状態から 40km/h までにかかった時間
081	0-40km/h 平均加速時間	△	時分秒 [0-40km/h 加速時間] の平均値
082	0-40km/h 最短加速時間	△	時分秒 [0-40km/h 加速時間] の最短値
083	0-60km/h 加速時間	△	時分秒 停車状態から 60km/h までにかかった時間
084	0-60km/h 平均加速時間	△	時分秒 [0-60km/h 加速時間] の平均値
085	0-60km/h 最短加速時間	△	時分秒 [0-60km/h 加速時間] の最短値
086	0-80km/h 加速時間	△	時分秒 停車状態から 80km/h までにかかった時間
087	0-80km/h 平均加速時間	△	時分秒 [0-80km/h 加速時間] の平均値
088	0-80km/h 最短加速時間	△	時分秒 [0-80km/h 加速時間] の最短値
089	0-100km/h 加速時間	△	時分秒 停車状態から 100km/h までにかかった時間
090	0-100km/h 平均加速時間	△	時分秒 [0-100km/h 加速時間] の平均値
091	0-100km/h 最短加速時間	△	時分秒 [0-100km/h 加速時間] の最短値
092	0-20km/h 走行時間	△	時分秒 1km/h ~ 19km/h で走行している時間の合計
093	20-40km/h 走行時間	△	時分秒 20km/h ~ 39km/h で走行している時間の合計
094	40-60km/h 走行時間	△	時分秒 40km/h ~ 59km/h で走行している時間の合計
095	60-80km/h 走行時間	△	時分秒 60km/h ~ 79km/h で走行している時間の合計
096	80-100km/h 走行時間	△	時分秒 80km/h ~ 99km/h で走行している時間の合計
097	100km/h 以上 走行時間	△	時分秒 100km/h 以上で走行している時間の合計
098	0-20km/h 走行比率	△	% 1km/h ~ 19km/h で走行している時間の比率
099	20-40km/h 走行比率	△	% 20km/h ~ 39km/h で走行している時間の比率
100	40-60km/h 走行比率	△	% 40km/h ~ 59km/h で走行している時間の比率
101	60-80km/h 走行比率	△	% 60km/h ~ 79km/h で走行している時間の比率
102	80-100km/h 走行比率	△	% 80km/h ~ 99km/h で走行している時間の比率
103	100km/h 以上 走行比率	△	% 100km/h 以上で走行している時間の比率
104	0-400 m到達時間 ≈ 6	△	時分秒 停車状態から 400 m 到達までにかかった時間
105	0-400 m最短到達時間	△	時分秒 [0-400 m 到達時間] の最短時間
106	0-1000 m到達時間 ≈ 6	△	時分秒 停車状態から 1000 m 到達までにかかった時間
107	0-1000 m最短到達時間	△	時分秒 [0-1000 m 到達時間] の最短時間
108	1000m LapTime	△	時分秒 電源 ON からの 1000 m 毎の経過時間
109	5000m LapTime	△	時分秒 電源 ON からの 5000 m 毎の経過時間
110	10000m LapTime	△	時分秒 電源 ON からの 10000 m 毎の経過時間

付録

項目	クリア タイプ	単位	内容
111 電池容量 [HYBRID]	—	%	全電池容量（残量）を表示
112 モーター回転数 [HYBRID]	—	rpm	現在のモーター回転数を表示
113 平均モーター回転数 [HYBRID]	△	rpm	電源 ON からのモーター回転数の平均を表示
114 最高モーター回転数 [HYBRID]	△	rpm	電源 ON からのモーター回転数の最高値を表示
115 モータートルク [HYBRID]	—	N·m	現在のモータートルクを表示
116 最高モータートルク [HYBRID]	△	N·m	電源 ON からのモータートルクの最高値を表示
117 モータートルク比率 [HYBRID]	—	%	システムトルクの内、モータートルクの配分比率を表示
118 モーターパワー [HYBRID]	—	PS	現在のモーターパワーを表示
119 最高モーターパワー [HYBRID]	△	PS	電源 ON からのモーターパワーの最高値を表示
120 モーターパワー比率 [HYBRID]	—	%	システム出力の内、モーターパワーの配分比率を表示
121 エンジントルク [HYBRID]	—	N·m	現在のエンジントルクを表示
122 最高エンジントルク [HYBRID]	△	N·m	電源 ON からのエンジントルクの最高値を表示
123 エンジントルク比率 [HYBRID]	—	%	システム出力の内、エンジントルクの配分比率を表示
124 エンジンパワー [HYBRID]	—	PS	現在のエンジンパワーを表示
125 最高エンジンパワー [HYBRID]	△	PS	電源 ON からのエンジンパワーの最高値を表示
126 エンジンパワー比率 [HYBRID]	—	%	システム出力の内、エンジンパワーの配分比率を表示
127 ハイブリッド走行距離 [HYBRID]	△	km	エンジンとモーター回転時の走行距離を表示
128 累積ハイブリッド走行距離 [HYBRID]	○	km	エンジンとモーター回転時の累積走行距離を表示
129 生涯ハイブリッド走行距離 [HYBRID]	☆	km	エンジンとモーター回転時の生涯走行距離を表示
130 ハイブリッド走行時間 [HYBRID]	△	時分	エンジンとモーター回転時の走行時間を表示
131 累積ハイブリッド走行時間 [HYBRID]	○	時間	エンジンとモーター回転時の累積走行時間を表示
132 生涯ハイブリッド走行時間 [HYBRID]	☆	時間	エンジンとモーター回転時の生涯走行時間を表示
133 モーター走行距離 [HYBRID]	△	km	モーター回転時ののみの走行距離を表示
134 累積モーター走行距離 [HYBRID]	○	km	モーター回転時ののみの累積走行距離を表示
135 生涯モーター走行距離 [HYBRID]	☆	km	モーター回転時ののみの生涯走行距離を表示
136 モーター走行時間 [HYBRID]	△	時分	モーター回転時ののみの走行時間を表示
137 累積モーター走行時間 [HYBRID]	○	時間	モーター回転時ののみの累積走行時間を表示
138 生涯モーター走行時間 [HYBRID]	☆	時間	モーター回転時ののみの生涯走行時間を表示

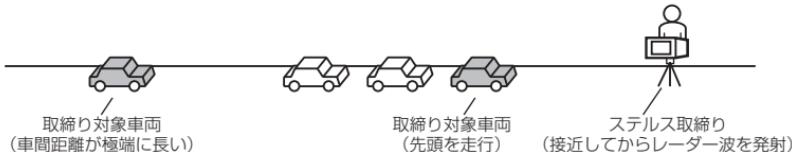
- ※ 1 スロットル開度はアイドリング中でも 0% にならない場合があります。
- ※ 2 大気圧をゼロとした相対圧を表示します。
- ※ 3 真空をゼロとした絶対圧を表示します。
- ※ 4 車両センサーの位置によって、実際の車外の気温と異なる場合があります。
- ※ 5 一般道／高速道の切り分けはロードセレクト機能 (⇒ P62) によって行なっているため、実際の走行道路と異なります。
『シティーモード／オールモード』設定時は一般道、『ハイウェイモード』設定時は高速道として積算されます。『オートモード』設定時は 3 つのモードを自動で切替えるため、その時選択されているモードで積算を行います。
- ※ 6 停車状態から 400m または 1000m に到達せずに停車した場合、表示は更新されません。

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

● ステルス式取締り方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合などに測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかつたり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



● レーダー式取締り方法

(有人式取締り／オービス式取締り／移動式小型オービス)

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。

また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



● 新Hシステム式取締り方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。

レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



付録

● 移動オービス式／パトカー車載式取締方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m以上 の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーダー式以外の取締り

● ループコイル式取締方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯などに埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



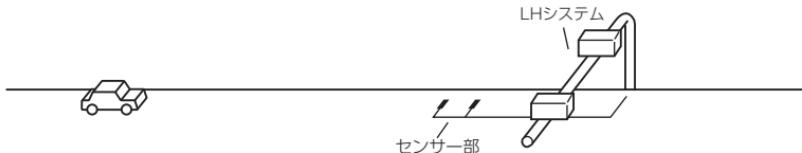
● ループコイル式オービスシステム

速度計測部はループコイル式と同様で、撮影ユニットをデジタル化し、通信機能を搭載した取締機です。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● LH システム式取締方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影が H システム方式の取締機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでした。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



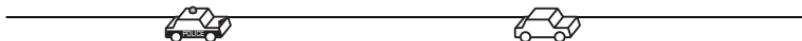
● 光電管式取締方法（有人式取締り）

2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締方法

パトカー・覆面パトカー・白バイなどが、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

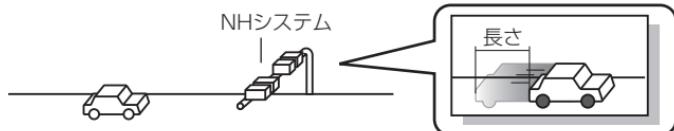


アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）および追尾式取締方法はレーダー波を発射しないタイプの取締方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒ P72）であれば GPS 警報を行います）

● NH システム式取締方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



付録

初期状態に戻す（オールリセット）

登録したすべてのデータをリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

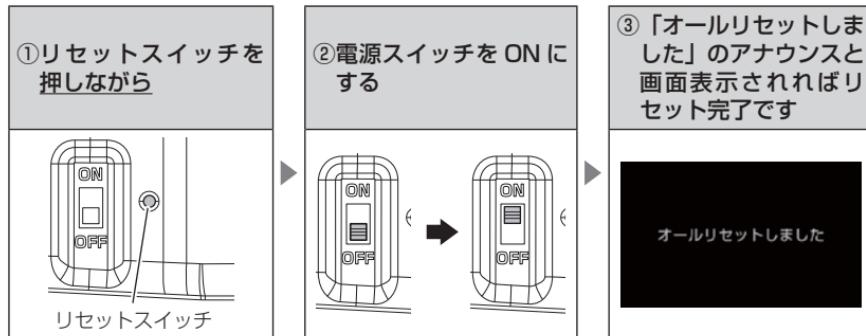
※ 更新した GPS データ、オービス写真データは初期化されません。

⚠ 警告

- ・消去したデータの復元はできません。
- ・お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。
- ・ディスプレイモード中はオールリセットできません。

リセット方法

電源スイッチが OFF の状態で、レーダー本体裏面にあるリセットスイッチを先のとがった物で押しながら、電源スイッチを ON にしてください。



ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。
本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。

設定方法



- 再度リセットスイッチを押すと、ディスプレイモードは終了します。

付録

タッチパネルの補正をする

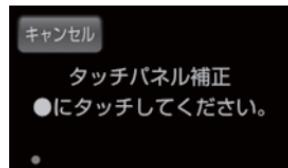
画面をタッチした時に、実際に押したところとズレがある場合や、反応が悪い場合はタッチパネルの補正を行なってください。

補正方法

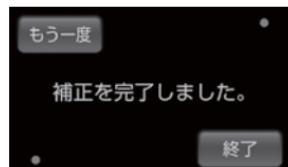
1. 電源をONにし、オープニング画面が表示中に画面をタッチする。



2. 画面の指示に従い【●】をタッチする。
 - ・正確にタッチ出来ていると【●】の色が変わります。



3. 補正が終了すると、[補正終了画面]が表示されますので左下・右上の【●】をタッチし、確認をした後、【終了】をタッチする
 - ・再度補正を行う場合は、【もう一度】をタッチしてください。



故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチはONになっていますか？ ●シガープラグコードが抜けかかっていますか？ ●車両シガーソケットを分岐していませんか？ ●リモコンで電源をOFFにしていませんか？ 	16 ページ 12 ページ 3 ページ 17 ページ
オープニング画面が表示されず、エラー画面が表示される。	<ul style="list-style-type: none"> ●付属のmicroSDカードが挿入されていますか？ ●「SDカードの異常を検出しました。SDカードを確認してください。」と表示された場合、レーダーの電源をOFFにした後、microSDカードを抜き差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラーが表示される場合は、弊社サービスセンターまでご相談ください。 ●データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行なってください。 	17 ページ 17 ページ 41 ~ 43 ページ
衛星を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> ●フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか？ ●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？ 	3 ページ 10 ページ 10 ページ
警報をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●音量は正しく設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ●LSC機能が作動していませんか？ 	24 ページ 62 ページ 65 ページ
GPS 警報をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・Nシステム以外のカメラではありませんか？ ●各GPS警報の設定はOFFになっていますか？ ●新たに設置されたオービス・Nシステムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ 	10 ページ 25 ページ 58,72 ページ 56 ページ 41 ページ 39 ページ 62 ページ
レーダー警報をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●レーダー式以外の取り扱いではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？ 	106,107 ページ 37 ページ 64 ページ
無線警報しない	<ul style="list-style-type: none"> ●各無線の設定はONになっていますか？ 	57 ページ
ユーチャーポイント、レーダーキャンセルポイント、警報キャンセルポイントの登録ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？ ●各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていませんか？ 	10 ページ 36,37,39 ページ
設定したモードにならない 設定したモードが勝手に変更される	<ul style="list-style-type: none"> ●おまかせ設定がマニュアルモードになっていますか？ ●セーフモードを【ALL ON】に設定している場合、セーフティーウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。 	48,49 ページ 69 ページ
ディスプレイがまっ黒表示になる	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？ ●液晶表示設定をOFFにしていませんか？ ●リモコンで電源をOFFにしていませんか？ 	6 ページ 34 ページ 17 ページ
リモコンで操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンとレーダー本体の間に障害物はありませんか？ ●直射日光が当たる場所ではありませんか？ ●リモコン操作範囲内ですか？ ●リモコンの電池は消耗していませんか？ 	20 ページ 20 ページ 20 ページ 14 ページ

付録

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
速度表示が車両スピードメーターと異なる	●車両スピードメーターは実際の速度よりも高く表示される傾向があります。 ※ OBD II アダプター接続時でも車両により表示は異なります。	—
画面をタッチした時に、押した位置とズレがある	●タッチパネルの補正を行なってください。	110 ページ
画面をタッチしても音が鳴らない	●音量は正しく設定されていますか？ ●操作音の設定が OFF になっていませんか？	24 ページ 68 ページ
公開取締情報が表示されない	●公開取締情報データをダウンロードしていますか？ ●公開取締情報を表示する地域を設定していますか？ ●公開取締情報を公開していない地域があります。詳しくは、弊社ホームページ (http://www.e-comtec.co.jp) をご確認ください。	44 ページ 46 ページ —

OBD II アダプター接続時

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●車両 OBD II コネクターに確実に接続されていますか？ ●ディップスイッチの設定が車両ごとの設定内容と合っていますか？	94 ページ 93 ページ
OBD アイコンが表示されない/OBD II アダプター接続時の表示項目が表示されない	●車両によって表示項目は異なります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。 ●車両 OBD II コネクターに確実に接続されていますか？確実に接続されていない場合、電源が入っても車両の情報が取得できない場合があります。	— 94 ページ
スロットル開度がアイドリング中でも 0%にならない	●車両によってアイドリング中でも『スロットル開度』表示が 0%にならない場合があります。	—
アクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる	●車両によってアクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる車両があります。その場合スロットルタイプの設定を行なってください。	95 ページ
待機画面の表示が車両メーターと異なる	●OBD II アダプターを接続しても、車両により表示する値が車両メーターと異なる場合があります。	—
突然本製品の電源が OFF になった	●OBD II アダプターのコネクターが外れていませんか？車両の振動によってコネクターが緩むことがあります。	—

製品仕様

レーダー本体

電源電圧	DC12V 専用	受信周波数
動作電圧範囲	DC8V～16V	・GPS 受信部 (1575.42MHz、 1598.0625～1605.375MHz 帯)
最小消費電流	100mA 以下	・X バンド (10.525GHz)
最大消費電流	350mA 以下	・K バンド (24.200GHz)
受信方式	パラレル 33ch ダブルスープーハテロダイン	・取締用連絡無線 (350.1MHz 帯) ・カー・ロケーター・システム (407MHz 帯)
測位更新時間	最短 0.5 秒	・デジタル無線 (159～160MHz 帯)
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式	・署活系無線 (347MHz 帯、361MHz 帯)
動作温度範囲	-10℃～60℃	・ワイド無線 (336～338MHz 帯) ・警察ヘリテレ無線 (340～372MHz 帯)
本体サイズ	99 (W) × 57 (H) × 21.6 (D) ／mm 突起部除く	・消防ヘリテレ無線 (382～383MHz 帯) ・取締特小無線 (422MHz 帯)
液晶ディスプレイ	69.6 (W) × 41.8 (H) / mm	・レッカ一無線 (154MHz 帯、 465～468MHz 帯)
レイ表示面積	3.2 インチ TFT (MVA 方式)	・新救急無線 (371MHz 帯)
重量	109g	・消防無線 (150MHz 帯、466MHz 帯)
対応 SD カード	microSD/SDHC カード 1GB～16GB	・高速管理車両無線 (383MHz 帯) ・警察活動無線 (162MHz 帯) ・警備無線 (468MHz 帯) ・タクシー無線 (458～459MHz 帯、 467MHz 帯)

※ 本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

リモコン (型式 RRE-X141)

サイズ	30 (W) × 55 (H) × 9 (D) / mm
重量	14 g (電池含む)
動作温度範囲	-10℃～60℃
使用電池	リチウム電池 CR2025 (1 個)

※ 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

取扱説明書はホームページ上でも公開しています。

<http://www.e-comtec.co.jp/>

さくいん

1/A

350.1MHz 無線設定	87
ASC 機能	64
GLONASS	5
GPS	5
GPS データを更新	41～43
LED 表示 / 点灯色設定	60～61
LSC 機能	65
microSD カード	17
N システム / NH システム設定	72
OBD II アダプター	93
SA/PA/HO 設定	77
ZR-02	4, 12, 17

あ

アナウンス設定	66
アラーム設定	66
移動式小型オービス	105
緯度経度	50
液晶表示の ON/OFF	34
オートディマー機能	23
オートボリュームダウン機能	24
オービス警報	26
オービス警報表示設定	58
オープニング音設定	68
オールオンモード	49
オールリセット	108
お知らせ設定	68
おまかせ設定	48
おまかせモード	49
音量調整	24

か

各部の名称	7～9
冠水エリア設定	84
急カープ設定	78
警報音の変更	66
警報キャンセルポイント登録 / 解除	39
誤警報キャンセルエリア設定	82
故障かな？と思ったら	111
梱包内容	7

さ

事故ポイント設定	76
時報設定	66
準天頂衛星「みちびき」	5
信号無視取締機ポイント設定	74
ステルス式取締り方法	105
ステルス波	29
スロットルタイプ	95
セーフティードライブサポート設定	64
セーフモード設定	69
設定内容一覧	53～56
設定方法	52
走行エリアの設定	62

操作音設定	68
ゾーン 30	83
その他警報表示設定	59

た

待機画面の表示を変更する	30～31
タッチパネルの操作	18～19
タッチパネルの補正	110
ダブルオービス設定	71
駐車監視エリア設定	80
ディスプレイの明るさ	22
ディスプレイモード	109
ディマー設定	61
データ更新	41～43
テスト機能	24
取締ポイント設定	72
取付け	10～15

は

ハイブリッド出力表示補正	100
バスメモリ	40
バトロールエリア設定	89
表示項目一覧	101
保証規定	115
保証書	116

ま

マップコード	50
マップコードについて	51
マニュアルモード	49
満タンスタート	96
満タン補正	96
ミュート	36
無線キャンセル登録 / 解除	40
無線の受信感度	85

や

ユーザーフォト機能	32
ユーザーポイント警報	28
ユーザーポイント登録 / 解除	35

ぶ

ラウンドアバウト設定	84
リモコン操作	20
リモコンの電池交換	14
ループコイル式オービスシステム	106
レーダーキャンセルポイント検知設定	66
レーダーキャンセルポイント登録 / 解除	37
レーダー警報	29
ロードセレクト設定	62

ZERO 700V 待機画面説明書

Ver.1 712051

△ 注意

- 運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。
- 画面のタッチは指で軽く触れてください。
- 画面の反応がないときは、一度指を離してから再度タッチしてください。
- 画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れ、ケガの原因となります。
- 本製品は抵抗膜方式のタッチパネルを採用しています。静電容量方式（スマートフォン等で使用されているタッチパネル）の物とは操作感が異なります。
- 各項目で【累積クリア】または【データクリア】にて初期化した場合、関連する項目のすべてがクリアされます。

待機画面表示内容について

待機画面表示の表示パターンを7種類（表示 OFF を含む）項目数は最大139項目表示が可能です。

メイン表示 / ミニメーター表示 / バーグラフ表示 / テキスト表示の5パターンの表示内容があり、以下の様な表示種類になります。



△ アドバイス

- 標高表示は衛星の位置などに大きく影響され、停車中でも衛星の移動などで表示が変わることがあります。あくまでも参考程度とお考えください。
- 時計表示はGPSデータを利用するため、日付・時刻の設定はありません。
- 車両のスピードメーターは、実際の速度よりも高く表示される傾向があるため、本製品での速度表示と車両のスピードメーターの表示が異なる場合があります。
- 車両電圧の表示電圧と、実際の車両バッテリー電圧は若干の誤差があるため、表示電圧はあくまでも参考程度とお考えください。

待機画面の表示パターンを切替える

待機画面の表示パターンを7種類（表示 OFF 含む）から選択できます。

設定方法

待機画面中に本体の【DISP】を短押しして表示パターン切替え画面を表示させ、切替えたい表示例の画像をタッチする

リモコン を長押しして表示パターン切替え画面を表示させ、 / で選択し、 で決定する



表示項目を切替えたい場合は、切替えたい情報表示エリアをタッチし、変更を行なってください。

△ アドバイス

【ユーザーフォト】を表示する時など、背景のみを表示したい場合は、表示 OFF に設定することをおすすめします。



待機画面の表示内容を選ぶ

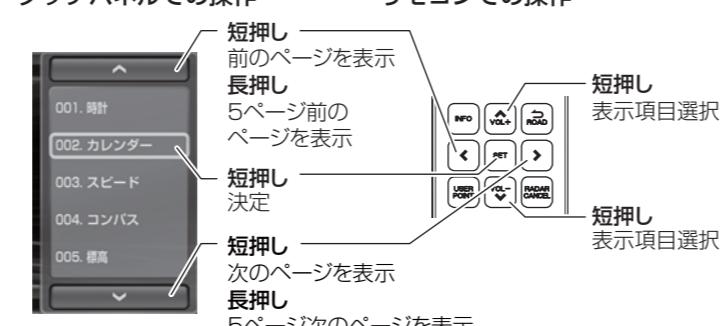
表示を変更したい情報表示エリアをタッチして表示項目選択画面を表示させ、内容を変更することで表示内容が切替わります。

リモコン を短押しで表示項目変換モードに入り、 / で変更したい項目を選択し、 で決定する



表示項目選択画面の操作

タッチパネルでの操作



表示項目選択画面以外をタッチすることで待機画面に戻ります。

リモコン を短押しで待機画面に戻る

◆ メイン表示（例）

下記の項目の表示内容から選択することができます。※印項目はOBD IIアダプター接続時に情報を表示

